

嬉野市文化振興計画に関する小学生・中学生・高校生調査
結果報告書

令和8年3月

嬉野市

1. 実施概要

- 対象地域：市全域
- 対象者数：嬉野市内の小学生、中学生、嬉野高校に通う高校生
- 調査期間：令和7年7月11日～令和7年8月31日
- 調査方法：郵送調査法とWEB調査の併用

2. 回答数

高校生	中学生	小学生
368件	571件	356件

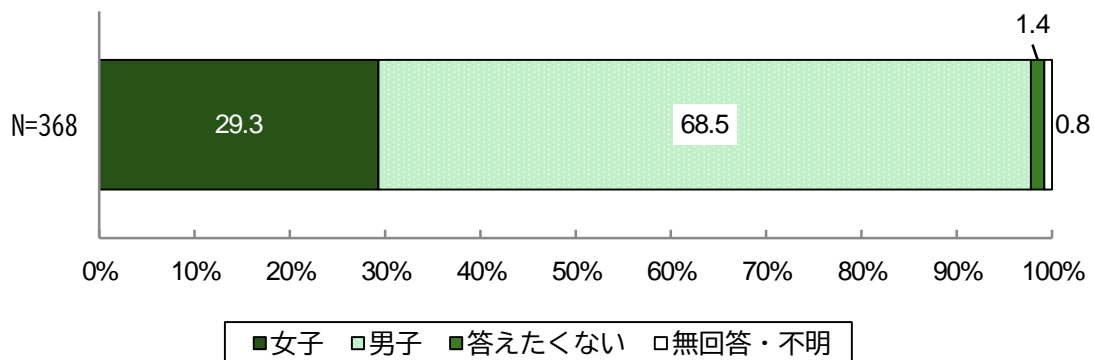
※調査集計にあたっての留意事項

- 回答結果は小数点第2位を四捨五入しているため、単数回答の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合の単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対する各選択肢の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」にはなりません。
- 図表中の「無回答・不明」は、「回答がなかったもの」または「判別できなかったもの」を表しています。
- 本文中の設問文や選択肢は、必要に応じて簡略化している場合があります。

高校生アンケートの結果

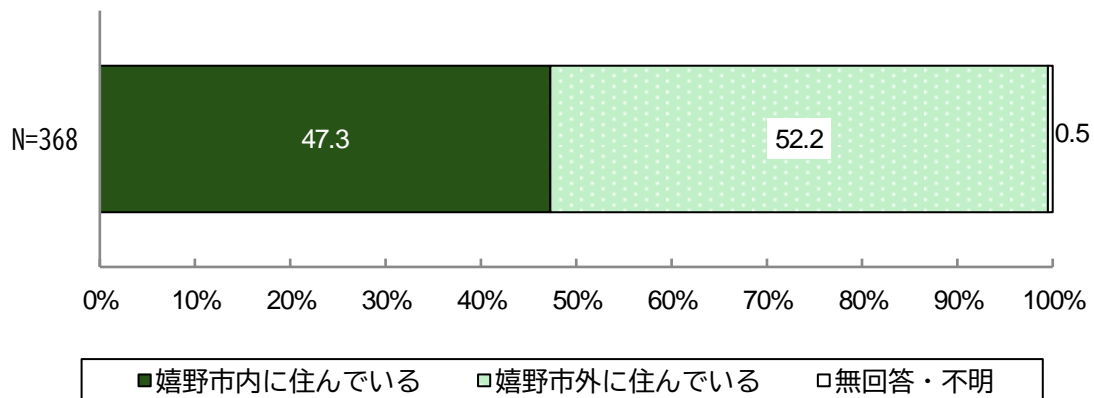
問1. あなたの性別をお聞かせください。

「男子」が68.5%、「女子」が29.3%、「答えたくない」が1.4%となっています。



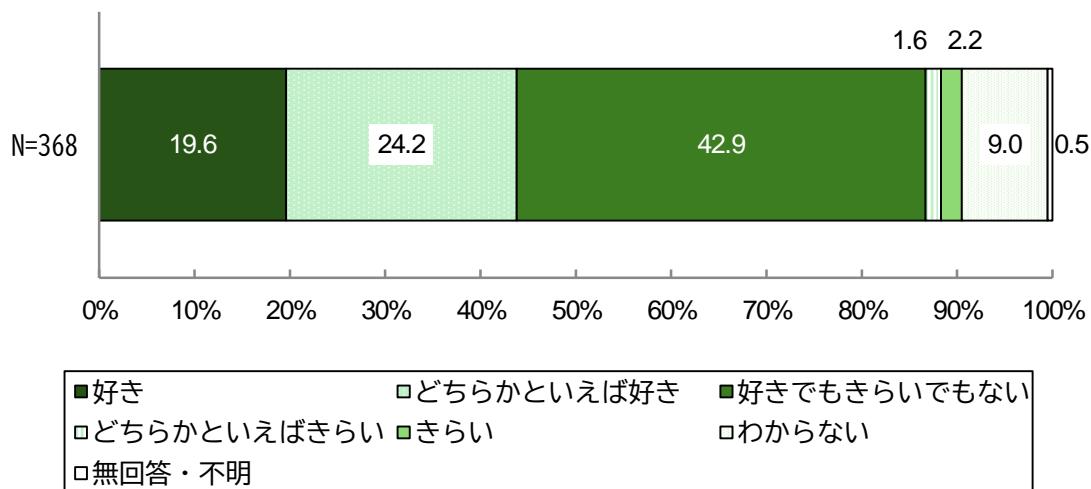
問3. 住んでいるところをお聞きします。

「嬉野市外に住んでいる」が52.2%で最も高くなっています。次いで「嬉野市内に住んでいる」が47.3%となっています。



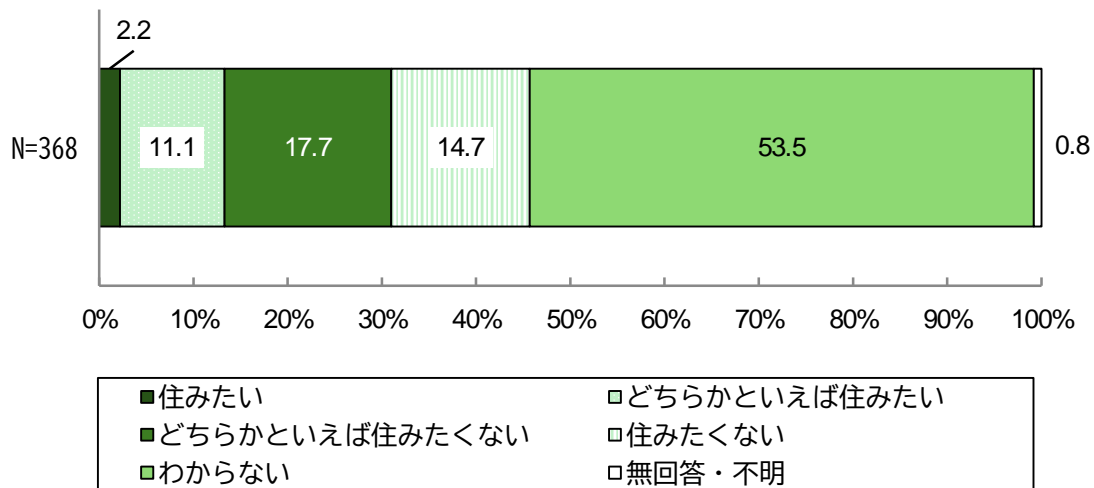
問4. あなたは、嬉野市が好きですか。

「好きでもきらいでもない」が 42.9%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば好き」が 24.2%、「好き」が 19.6%となっています。



問5. あなたは、嬉野市に将来も住みたいとおもいますか。

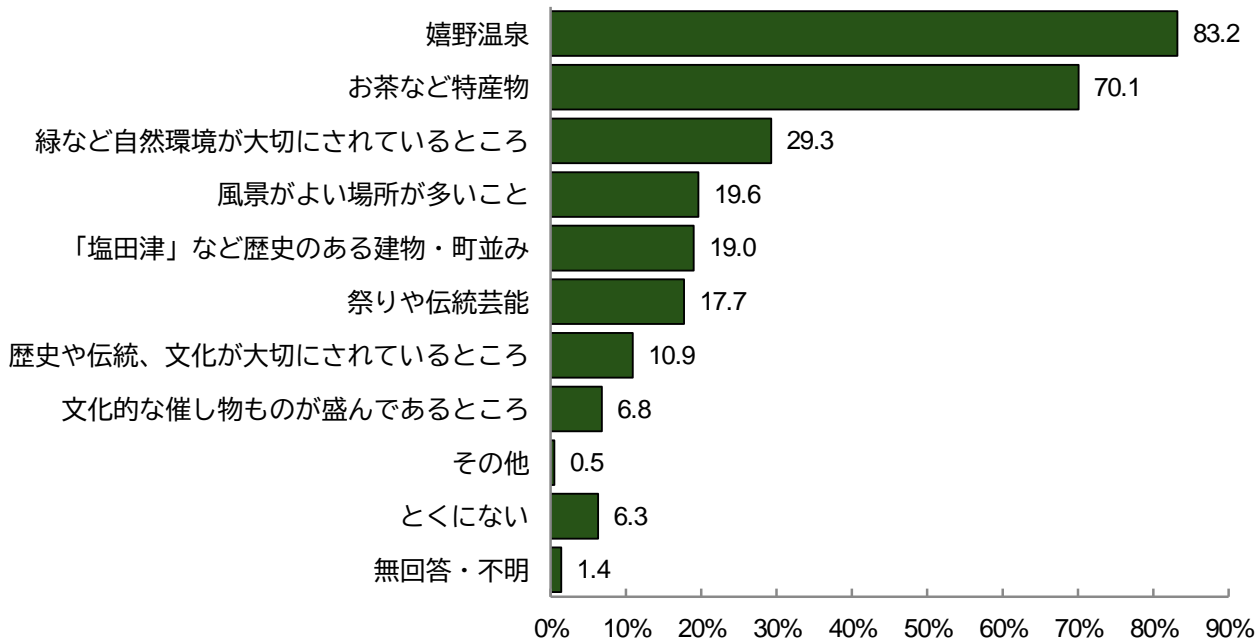
「わからない」が 53.5%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば住みたくない」が 17.7%、「住みたくない」が 14.7%となっています。



問6. あなたが、嬉野市の自慢だと思うものは次のうちどれですか。

「嬉野温泉」が83.2%で最も高くなっています。次いで「お茶など特産物」が70.1%、「緑など自然環境が大切にされているところ」が29.3%となっています。

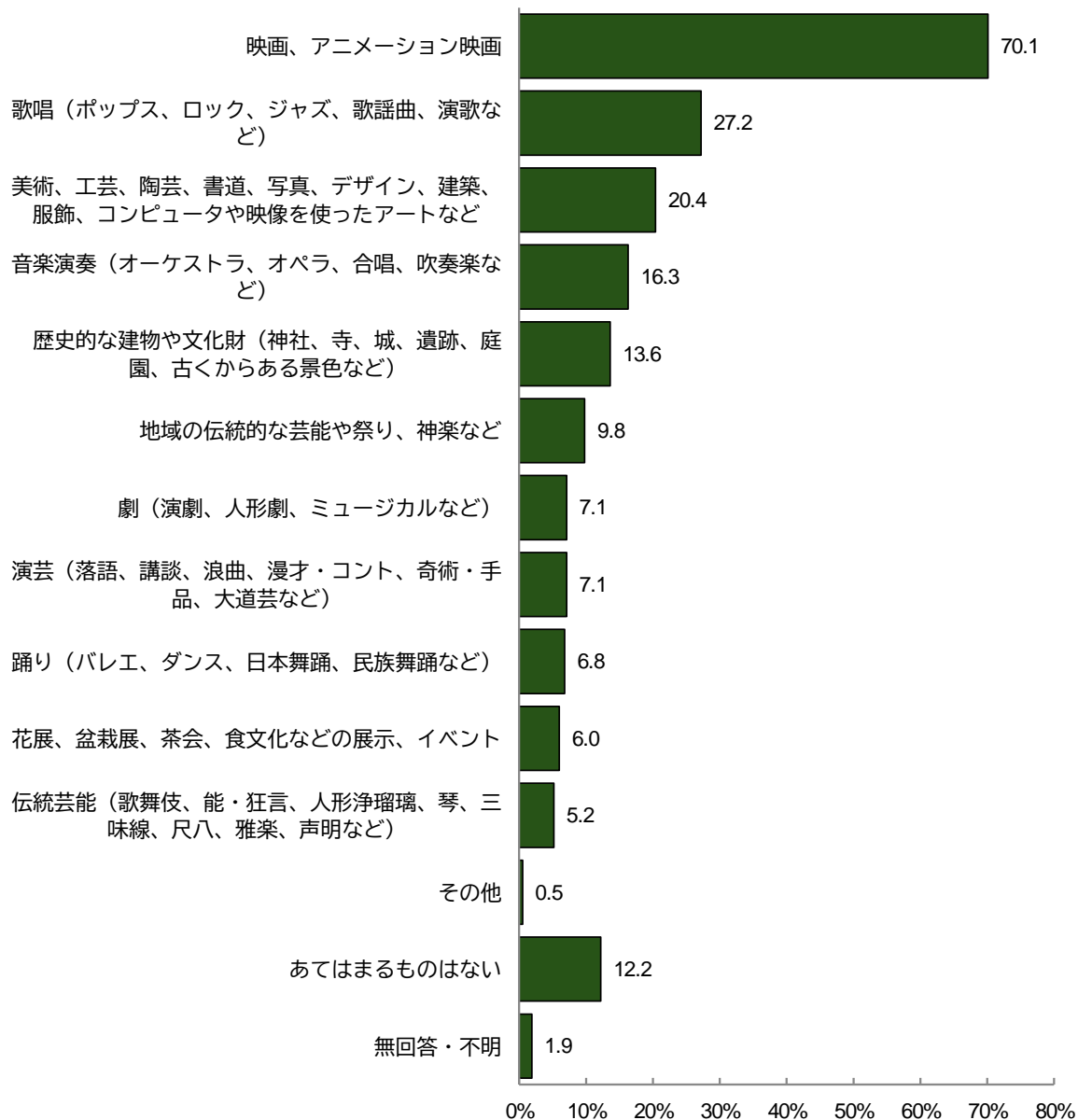
N=368



問7. あなたは、次に書いてある文化・芸術のうち、見たり、聴いたりすることが好き、または今後見てみたい、聴いてみたいものをすべて選択してください。

「映画、アニメーション映画」が70.1%で最も高くなっています。次いで「歌唱（ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌など）」が27.2%、「美術、工芸、陶芸、書道、写真、デザイン、建築、服飾、コンピュータや映像を使ったアートなど」が20.4%となっています。

N=368

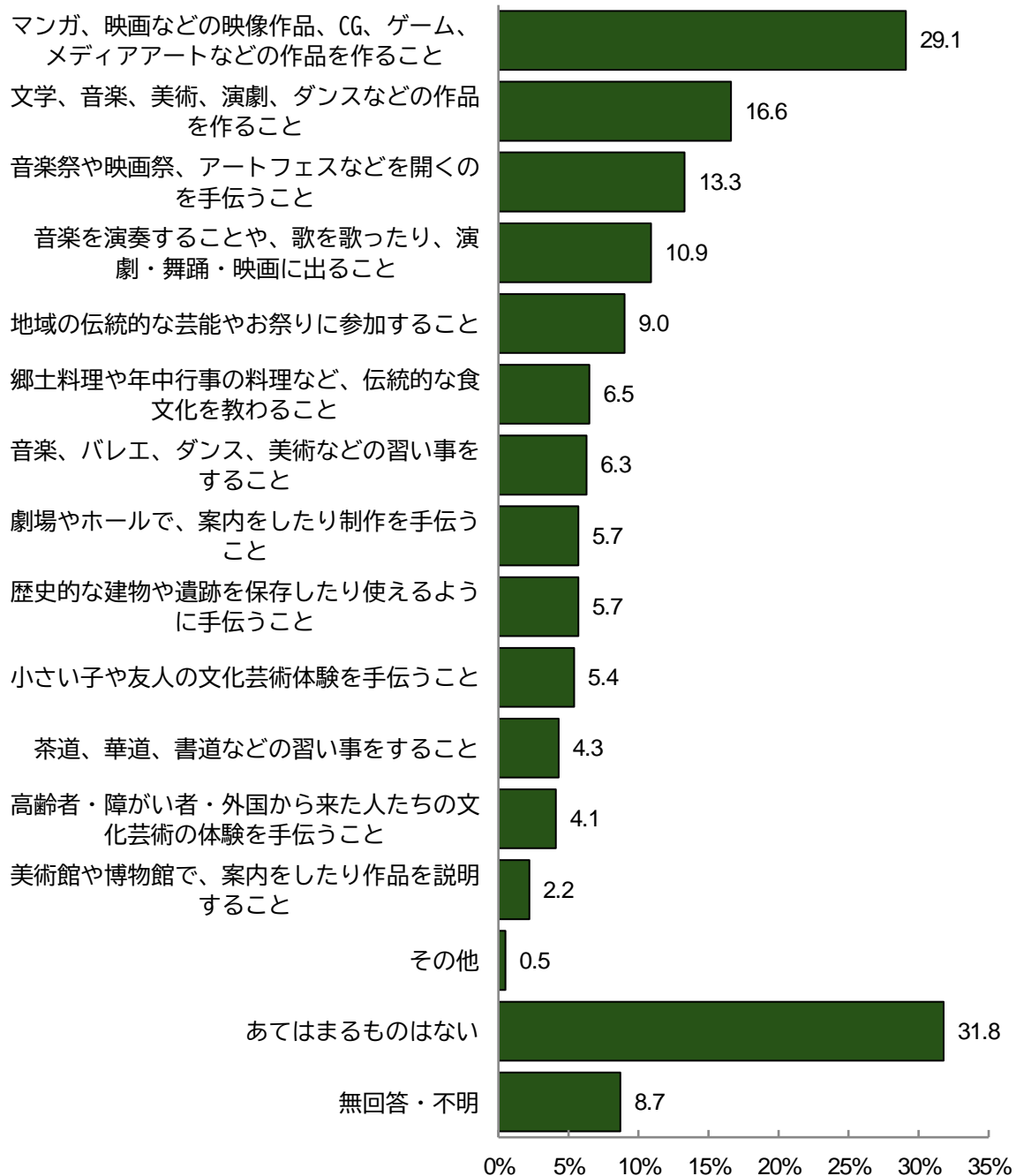


問8. ①あなたは、次に書いてある文化・芸術活動のうち、どれに興味がありますか。

【あなたが興味のあること・やってみたいこと】

「あてはまるものはない」が 31.8%で最も高くなっています。次いで「マンガ、映画などの映像作品、CG、ゲーム、メディアアートなどの作品を作ること」が29.1%、「文学、音楽、美術、演劇、ダンスなどの作品を作ること」が16.6%となっています。

N=368

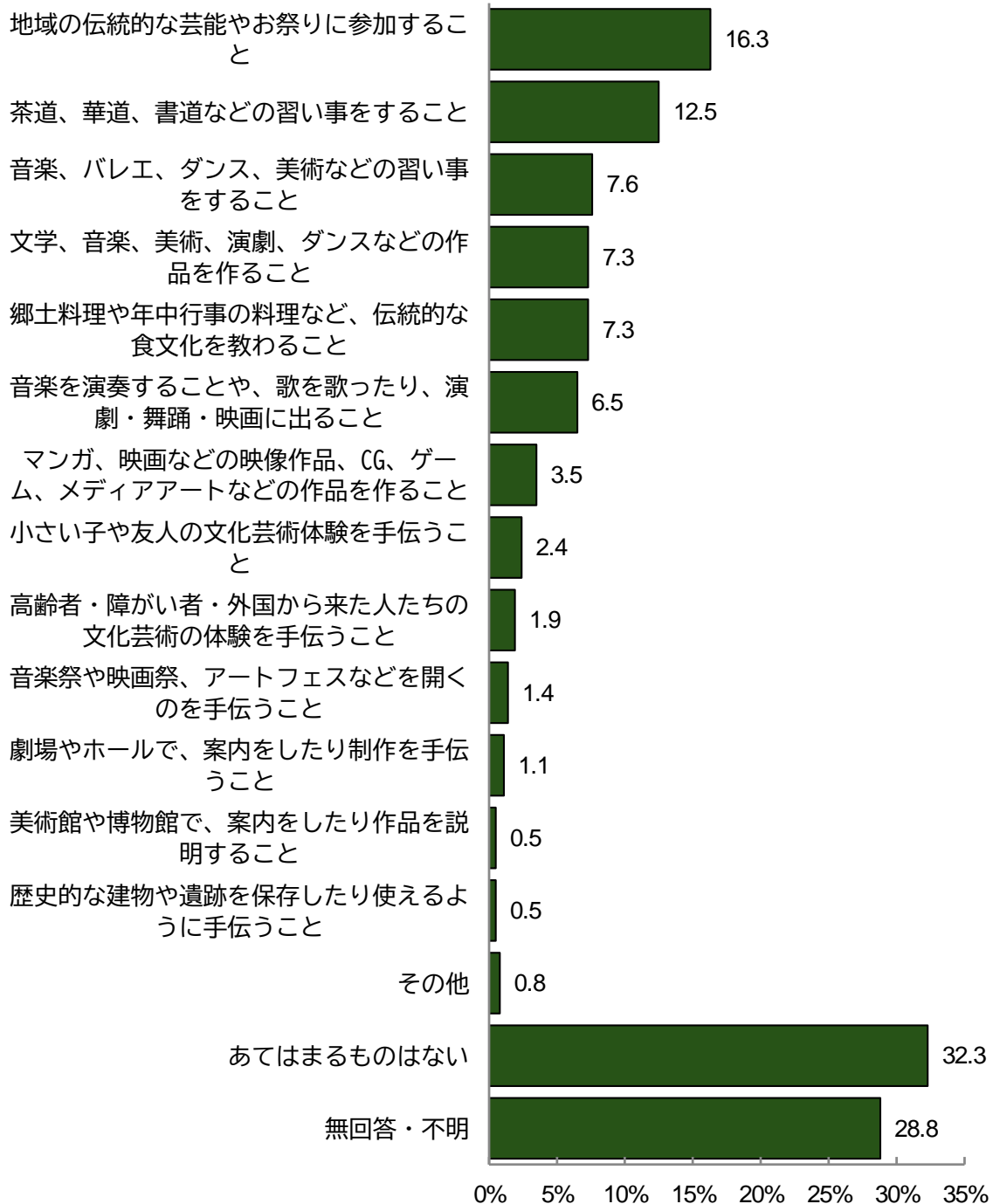


問8. ②あなたは、次に書いてある文化・芸術活動のうち、どれに興味がありますか。

【これまでに経験したことがあるもの（今している活動もふくみます）】

「あてはまるものはない」が32.3%で最も高くなっています。次いで「地域の伝統的な芸能やお祭りに参加すること」が16.3%、「茶道、華道、書道などの習い事をする事」が12.5%となっています。

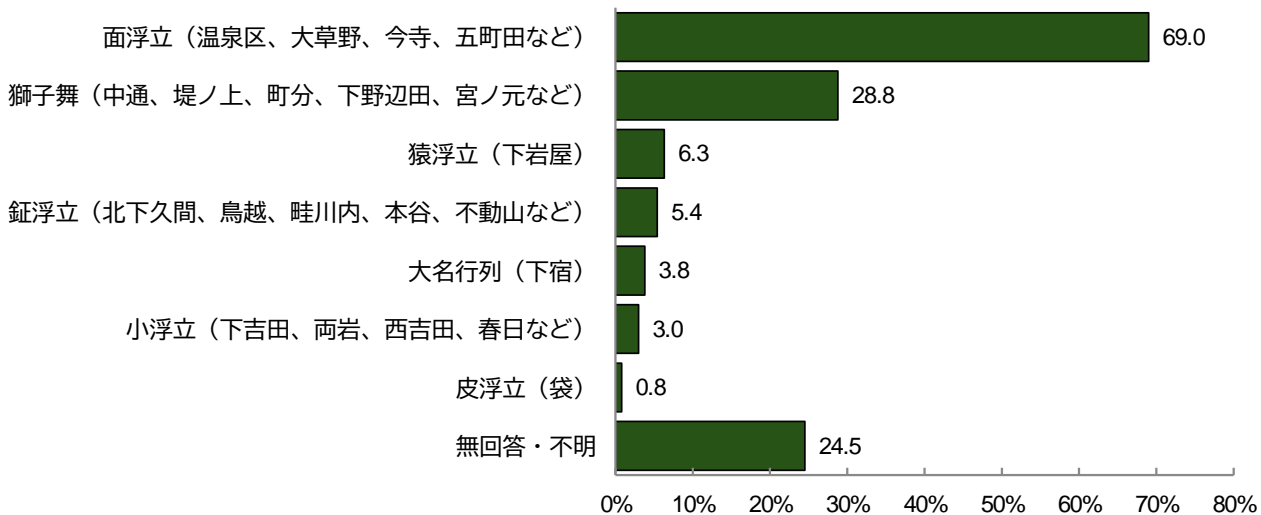
N=368



問9. あなたは、嬉野市内にある伝承芸能を知っていますか。

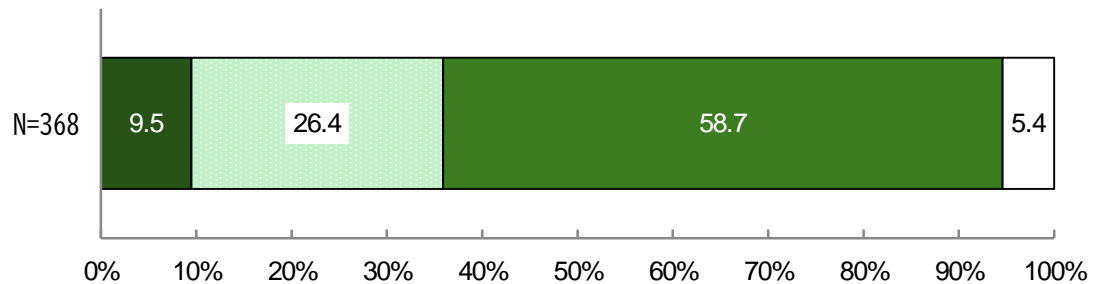
「面浮立（温泉区、大草野、今寺、五町田など）」が 69.0%で最も高くなっています。次いで「獅子舞（中通、堤ノ上、町分、下野辺田、宮ノ元など）」が 28.8%となっています。

N=368



問 10. あなたは、地域で行われている伝承芸能の活動を、自分もやってみたい、活動のお手伝いをしたいと思ったことはありますか。あてはまる方に○をつけてください。また、その理由まで教えてください。

「参加したい、手伝ってみたいとは思わない」が58.7%で最も高くなっています。次いで「活動に参加したことはないが、自分も参加してみたい、活動を手伝ってみたい」が26.4%、「活動に参加している」が9.5%となっています。



- 活動に参加している
- 活動に参加したことはないが、自分も参加してみたい、活動を手伝ってみたい
- 参加したい、手伝ってみたいとは思わない
- 無回答・不明

【活動に参加している理由】

■家族・他者からの影響

- ・ 親に言われて参加している
- ・ 家族がやっている
- ・ 参加してほしいと言われたから

■個人的な動機・経験

- ・ 自分も地域の一員として手伝いたいから
- ・ 小さい頃から参加しているから。踊りが好きだから
- ・ 伝統を受け継いでいきたいから
- ・ 面浮立をしたことがあるから

■過去の経験・習慣

- ・ 小学生の頃に参加していた
- ・ 小学生の頃、おかしなどをもらえたから行った
- ・ 小学生の時に活動したことがある
- ・ 小学生の頃にした
- ・ 中学生の頃に参加してみた

【活動に参加したことはないが、自分も参加してみたい、活動を手伝ってみたい】

■地域とのつながり・貢献

- 地域の文化を知りたい、自分もその地域の一員に触れてみたいから
- 地域のために役に立ちたいから
- 地域活動は大切だと思ったから
- 地域の催しに参加したいから
- 地域の文化を知りたいから
- 地域の活性化に貢献したいから
- 地域のことを盛り上げたいから
- 地域の歴史や文化を知りたいから
- 地元貢献したいから
- この助けになれば手伝いたい
- 田舎に住んでいるから文化を知りたい

■個人的な成長・経験

- 楽しそう
- 色んなことを経験したいから
- 何でも経験だと思っているから
- おもしろそうだから
- 学祭の時に関わっていた人たちをすごいなと感じたことがある
- 学祭に参加したいから
- 見ている人がすごいから見て楽しそうと思ったから手伝ってみたい
- 興味があるから
- 伝統芸能に興味があるから
- 自分の地区でも「面浮立」をやっているから
- 活動を通して、様々なことを学びたい
- 同年代の子との交流も楽しみたいから
- 踊りが好きだから

■伝統の継承

- 伝統芸能を残していきたいから

【参加したい、手伝ってみたいとは思わないの理由】

■時間・興味の欠如

- ・ 時間が無いから
- ・ 他にやりたいことがある
- ・ 自分の興味のあるものではないから
- ・ 参加したいと思うような活動がないから
- ・ 関心がないから
- ・ 忙しいから
- ・ 他のことがしたいから

■人間関係・心理的なハードル

- ・ 人見知りだから
- ・ 知らない人たちと活動したくないから
- ・ 馴染めなさそうだから
- ・ 人間関係がめんどくさそう
- ・ 大人と関わるのが苦手
- ・ 先輩後輩の関係がめんどくさそう
- ・ 知らない人が多いから
- ・ 恥ずかしいから
- ・ 人目が気になるから
- ・ 人前で何かをするのが苦手だから

■活動内容への不安

- ・ どんなことをするのかよくわからないから
- ・ 活動内容が大変そう
- ・ 難しそう
- ・ 怖いから
- ・ 大変そう
- ・ あまり知られていないから
- ・ 体力がないから

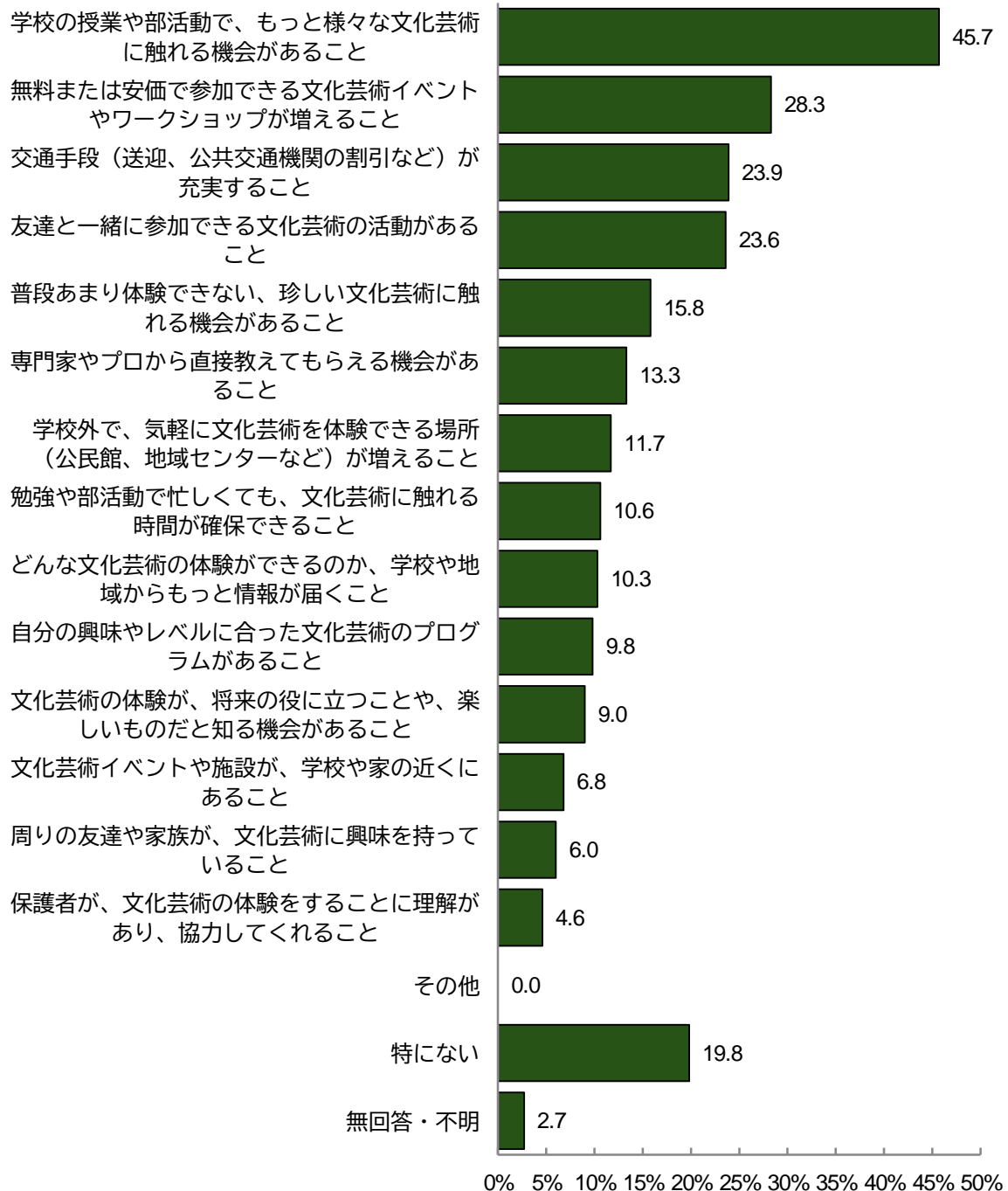
■外部環境・習慣の欠如

- ・ 近くに伝承芸能を行う場所がないから
- ・ 参加できる環境にないから
- ・ 参加するきっかけがないから
- ・ これまで関わってこなかったから
- ・ お金がないから

問 11. 小・中学生の頃に、文化芸術の体験をもっとするためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

「学校の授業や部活動で、もっと様々な文化芸術に触れる機会があること」が45.7%で最も高くなっています。次いで「無料または安価で参加できる文化芸術イベントやワークショップが増えること」が28.3%、「交通手段（送迎、公共交通機関の割引など）が充実すること」が23.9%となっています。

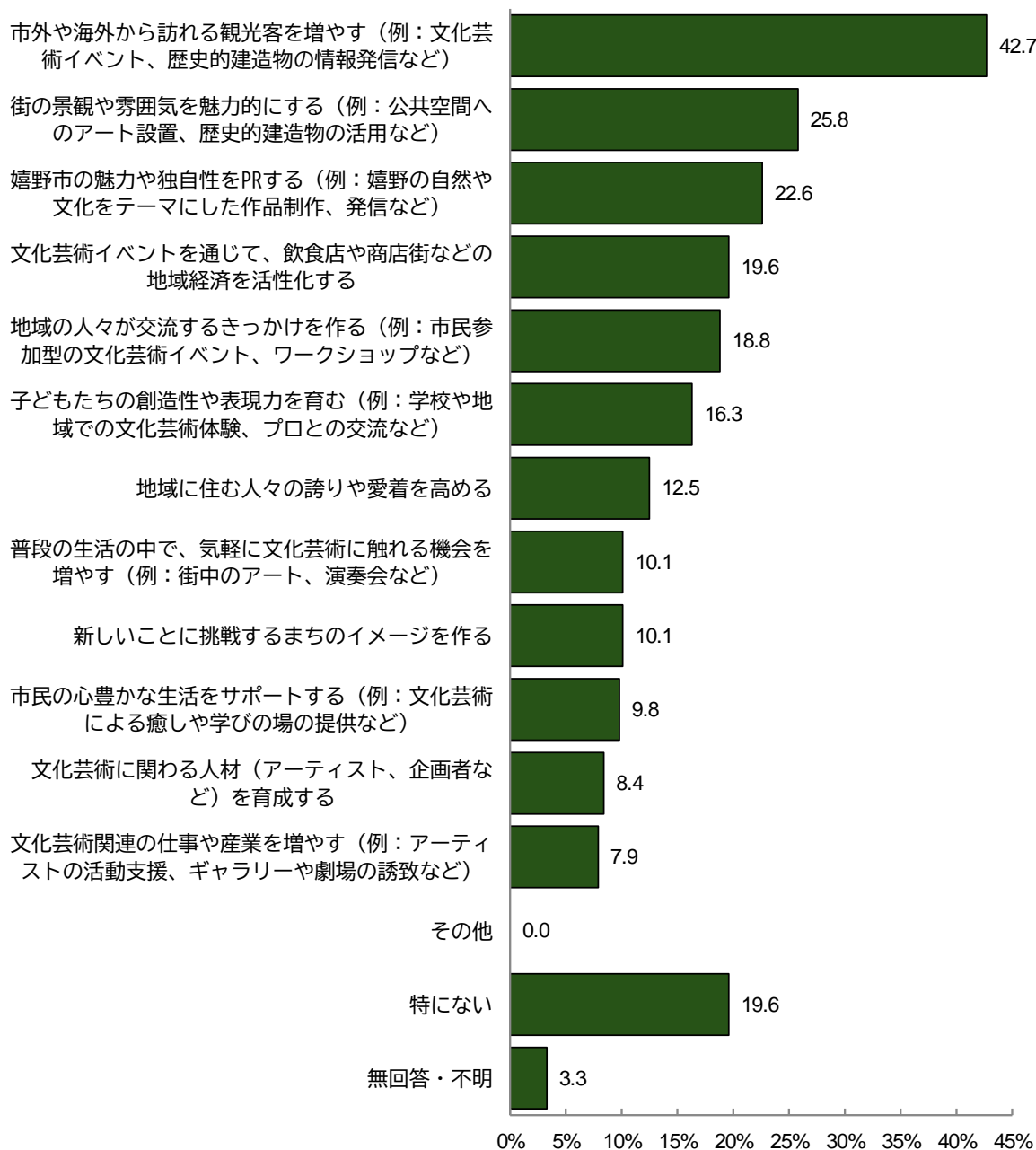
N=368



**問 12. あなたが、嬉野市をより活性化するために、文化芸術がどのようなことに役立つと思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。**

「市外や海外から訪れる観光客を増やす（例：文化芸術イベント、歴史的建造物の情報発信など）」が42.7%で最も高くなっています。次いで「街の景観や雰囲気をも魅力的にする（例：公共空間へのアート設置、歴史的建造物の活用など）」が25.8%、「嬉野市の魅力や独自性をPRする（例：嬉野の自然や文化をテーマにした作品制作、発信など）」が22.6%となっています。

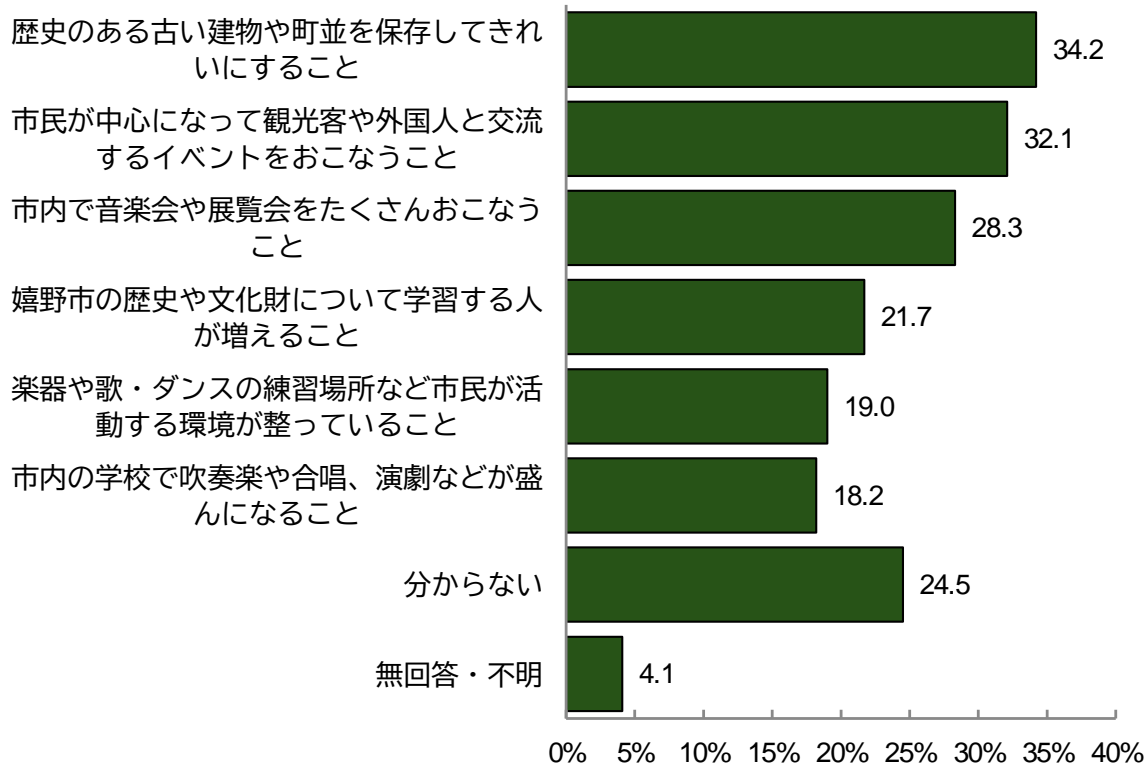
N=368



問 13. 嬉野市が「文化が盛んなまち」になるために、とくに大切だと思うことは何ですか。（とくに大切だと思うものに3つまで○をつけてください。）

「歴史のある古い建物や町並を保存してきれいにすること」が34.2%で最も高くなっています。次いで「市民が中心になって観光客や外国人と交流するイベントをおこなうこと」が32.1%、「市内で音楽会や展覧会をたくさんおこなうこと」が28.3%となっています。

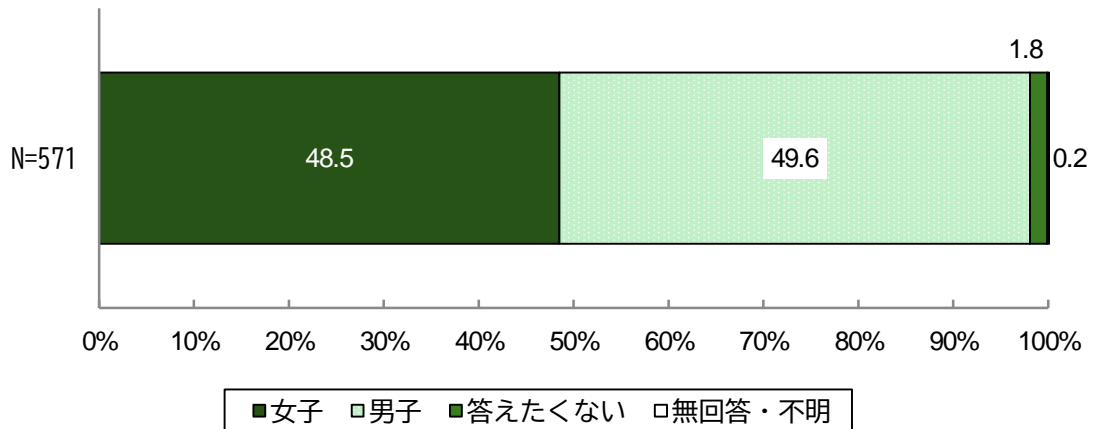
N=368



中学生アンケートの結果

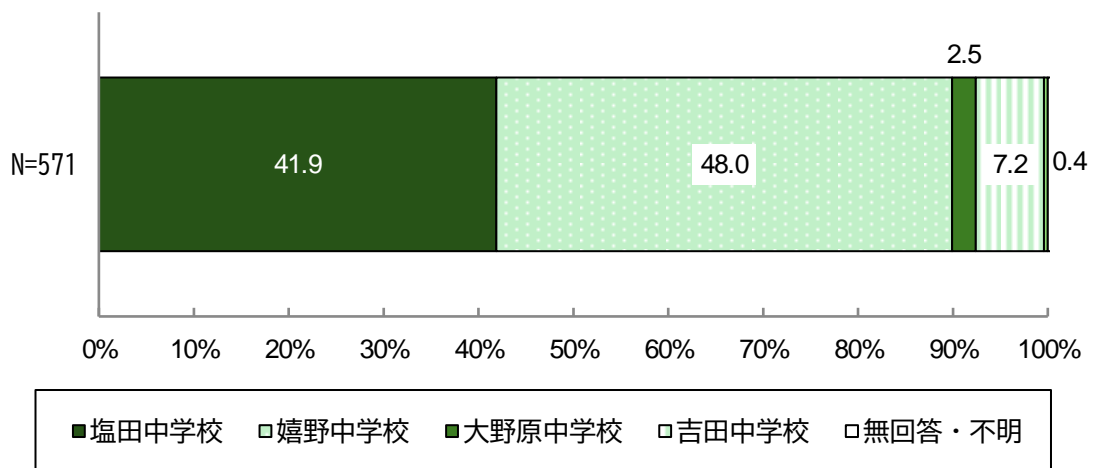
問1. あなたの性別をお聞かせください。

「男子」が49.6%、「女子」が48.5%、「答えたくない」が1.8%となっています。



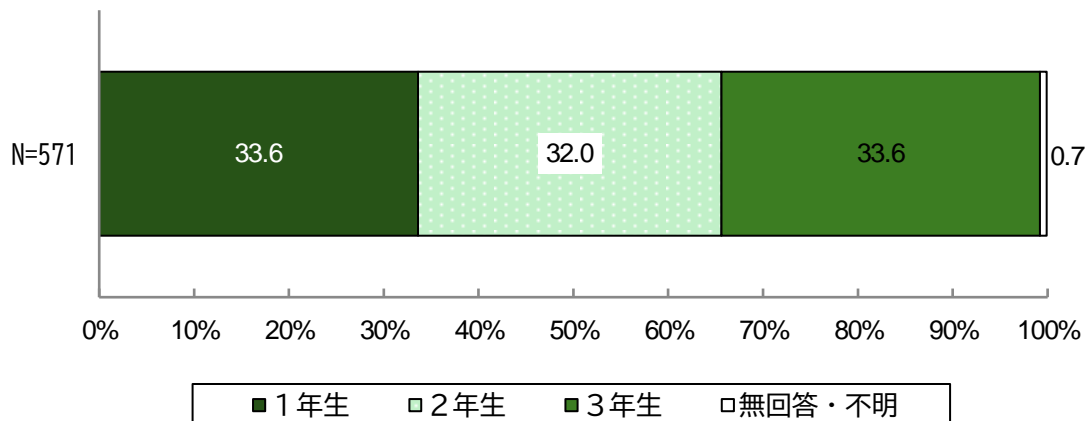
問2. 通学している学校はどこですか。

「嬉野中学校」が48.0%で最も高くなっています。次いで「塩田中学校」が41.9%、「吉田中学校」が7.2%となっています。



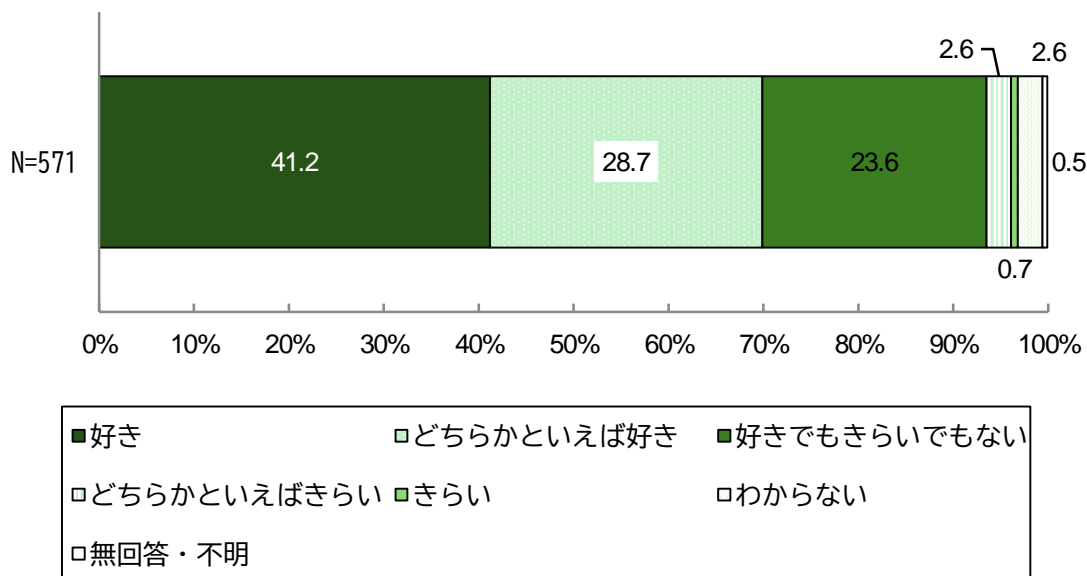
学年

「1年生」「3年生」がともに33.6%で最も高くなっており、「2年生」が32.0%となっています。



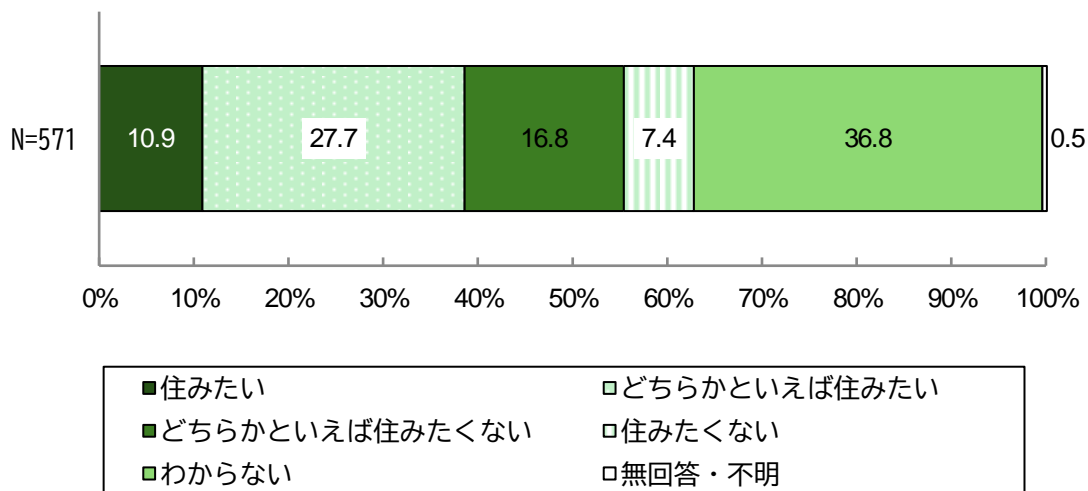
問4. あなたは、嬉野市が好きですか。

「好き」が41.2%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば好き」が28.7%、「好きでもきらいでもない」が23.6%となっています。



問5. あなたは、嬉野市に将来も住みたいとおもいますか。

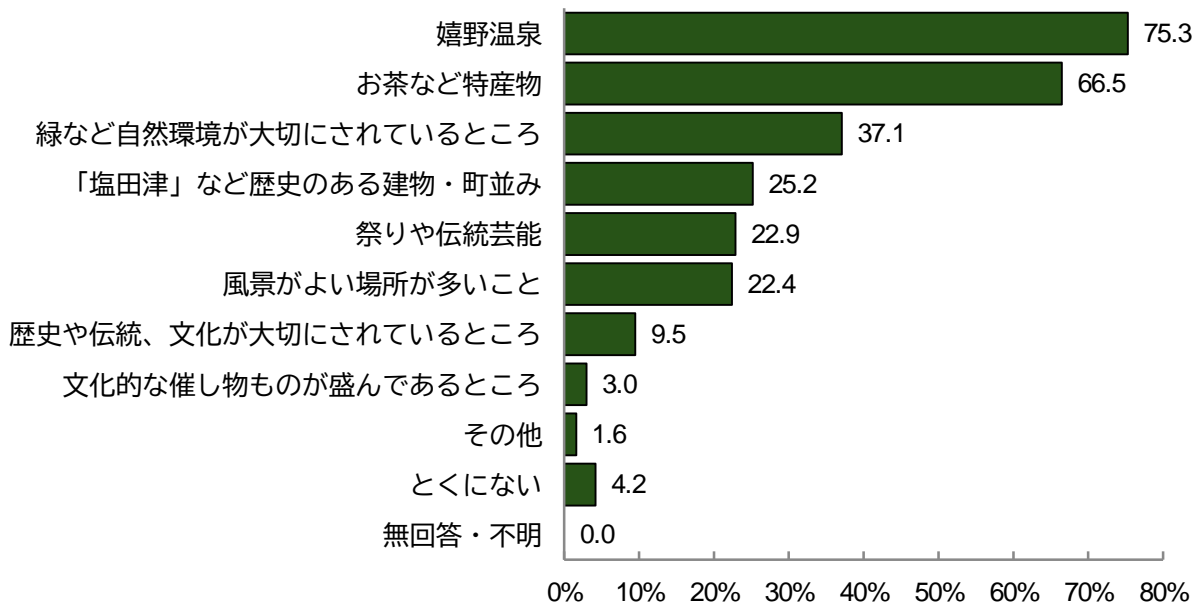
「わからない」が36.8%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば住みたい」が27.7%、「どちらかといえば住みたくない」が16.8%となっています。



問6. あなたが、嬉野市の自慢だと思うものは次のうちどれですか。

「嬉野温泉」が75.3%で最も高くなっています。次いで「お茶など特産物」が66.5%、「緑など自然環境が大切にされているところ」が37.1%となっています。

N=571



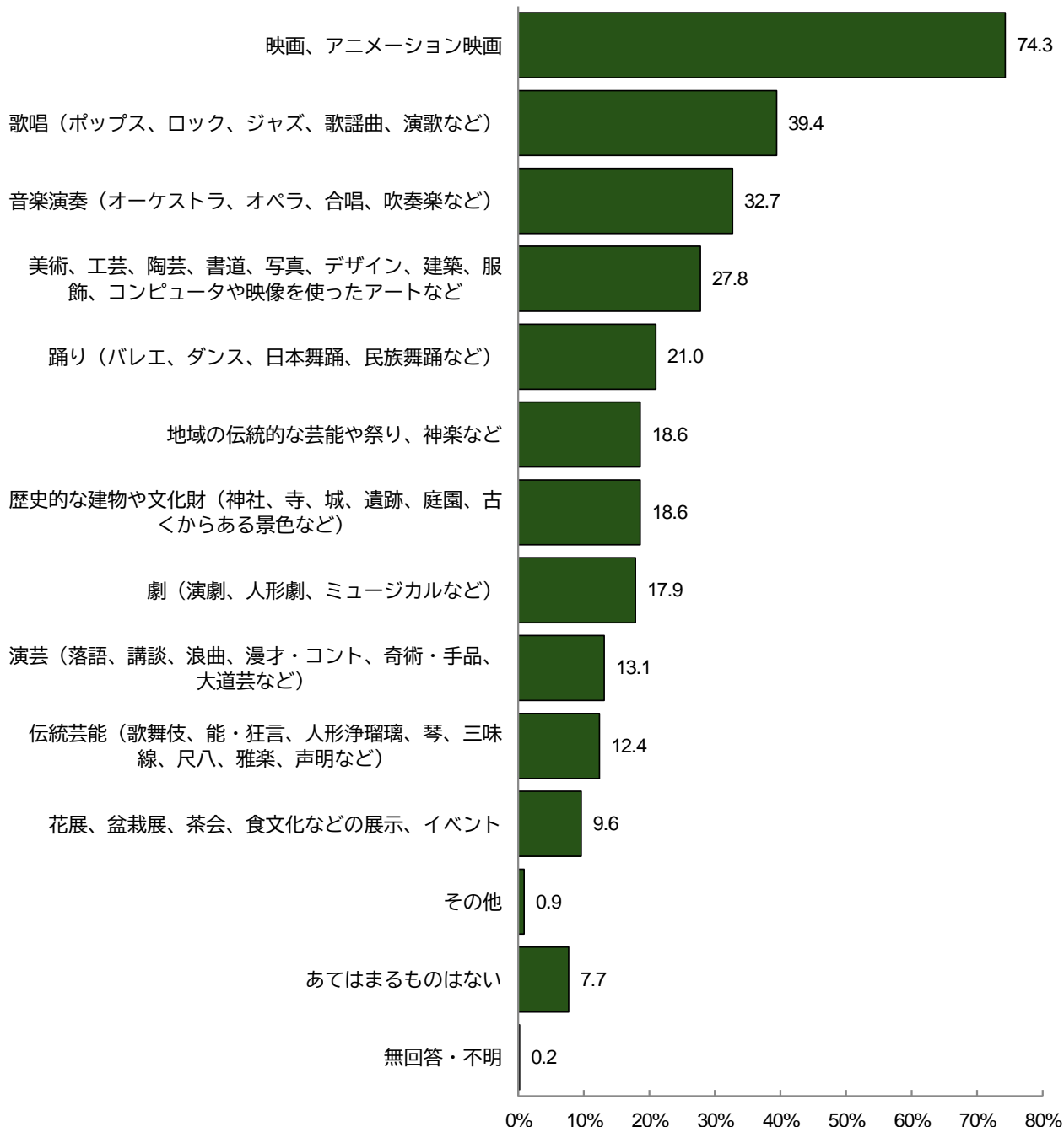
【その他】

- 空気が美味しい
- 安全
- 通行人が優しい
- 災害の被害が少ないから安全
- 地域の人達の心の温かさ
- 地域の人達の明るさ
- 山が近くにあること
- 自然

問7. あなたは、次に書いてある文化・芸術のうち、見たり、聴いたりすることが好き、または今後見てみたい、聴いてみたいものをすべて選択してください。

「映画、アニメーション映画」が74.3%で最も高くなっています。次いで「歌唱（ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌など）」が39.4%、「音楽演奏（オーケストラ、オペラ、合唱、吹奏楽など）」が32.7%となっています。

N=571



【その他】

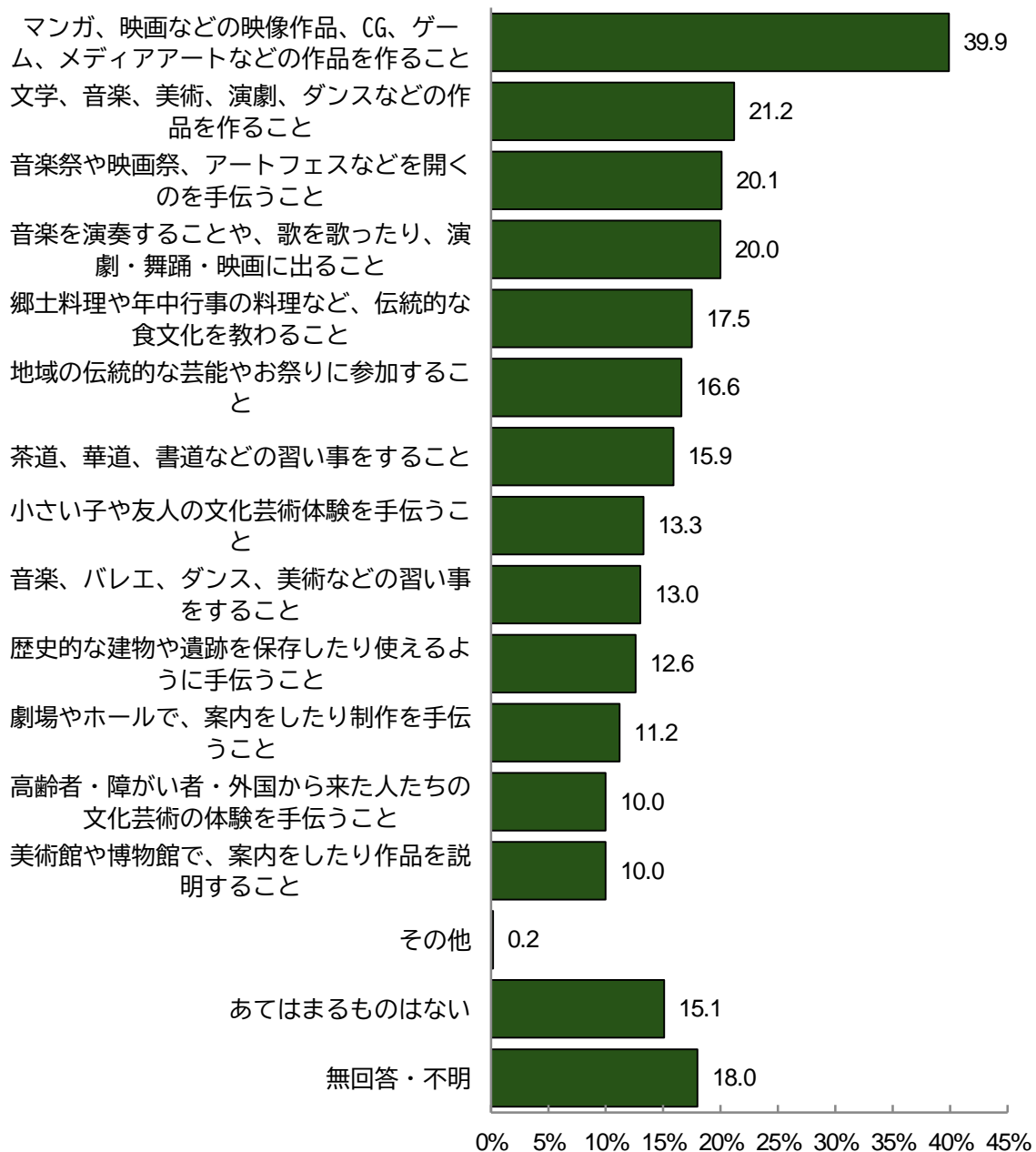
- ・ ライブ
- ・ コンサート、スポーツの試合
- ・ JR九州櫻燕隊（よさこい）
- ・ 猿浮立、相撲大会

問8. ①あなたは、次に書いてある文化・芸術活動のうち、どれに興味がありますか。

【あなたが興味のあること・やってみたいこと】

「マンガ、映画などの映像作品、CG、ゲーム、メディアアートなどの作品を作ること」が39.9%で最も高くなっています。次いで「文学、音楽、美術、演劇、ダンスなどの作品を作ること」が21.2%、「音楽祭や映画祭、アートフェスなどを開くのを手伝うこと」が20.1%となっています。

N=571

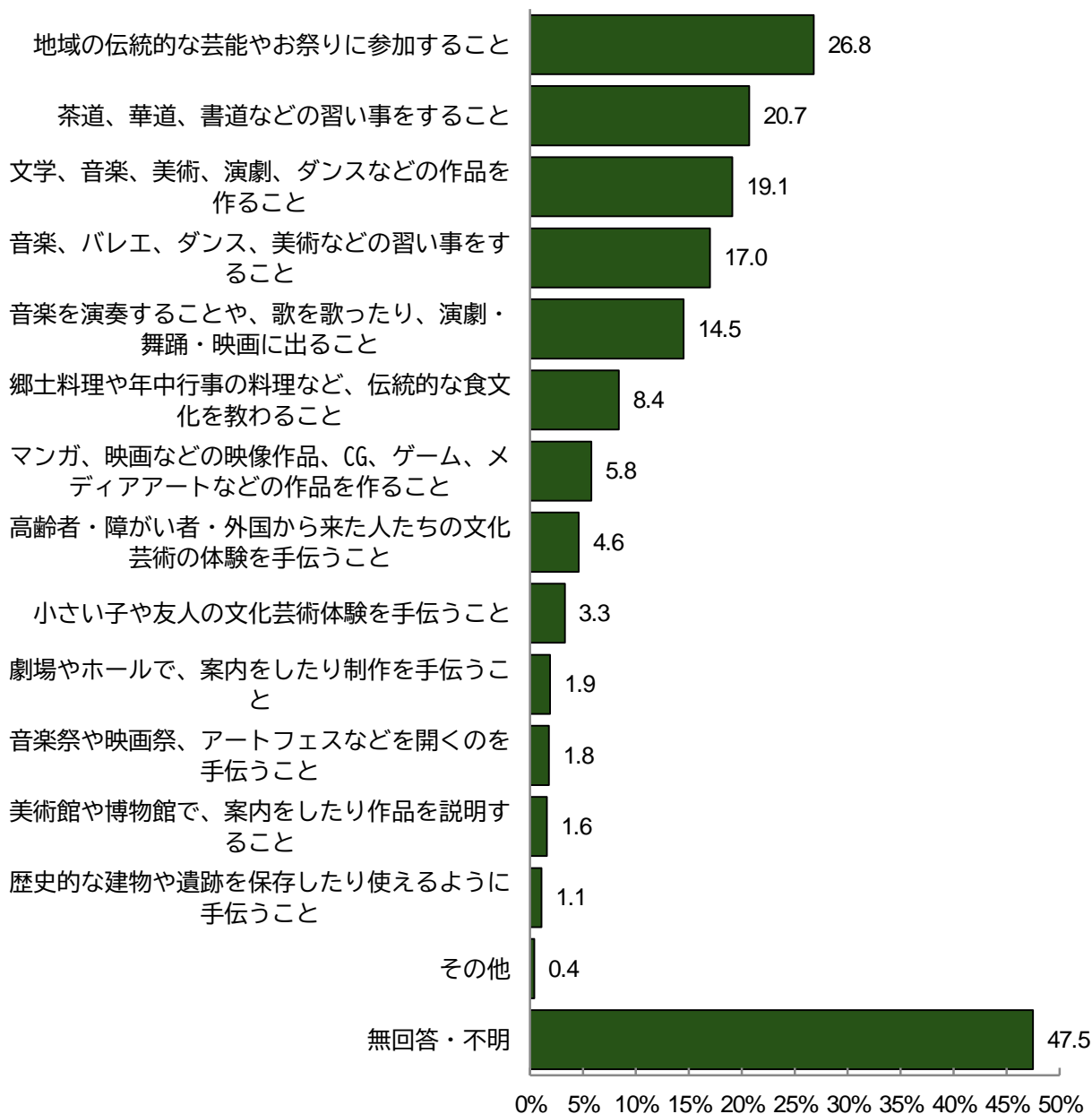


問8. ②あなたは、次に書いてある文化・芸術活動のうち、どれに興味がありますか。

【これまでに経験したことがあるもの（今している活動もふくみます）】

「地域の伝統的な芸能やお祭りに参加すること」が26.8%で最も高くなっています。次いで「茶道、華道、書道などの習い事をする事」が20.7%、「文学、音楽、美術、演劇、ダンスなどの作品を作ること」が19.1%となっています。

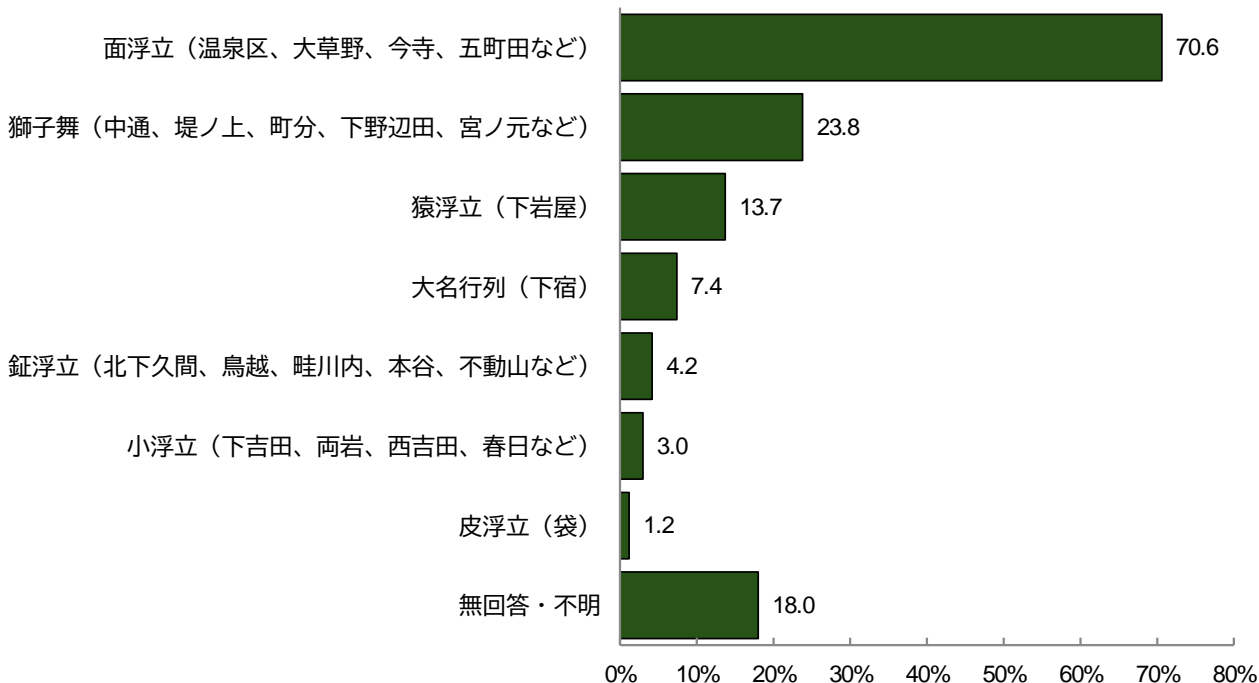
N=571



問9. あなたは、嬉野市内にある伝承芸能を知っていますか。

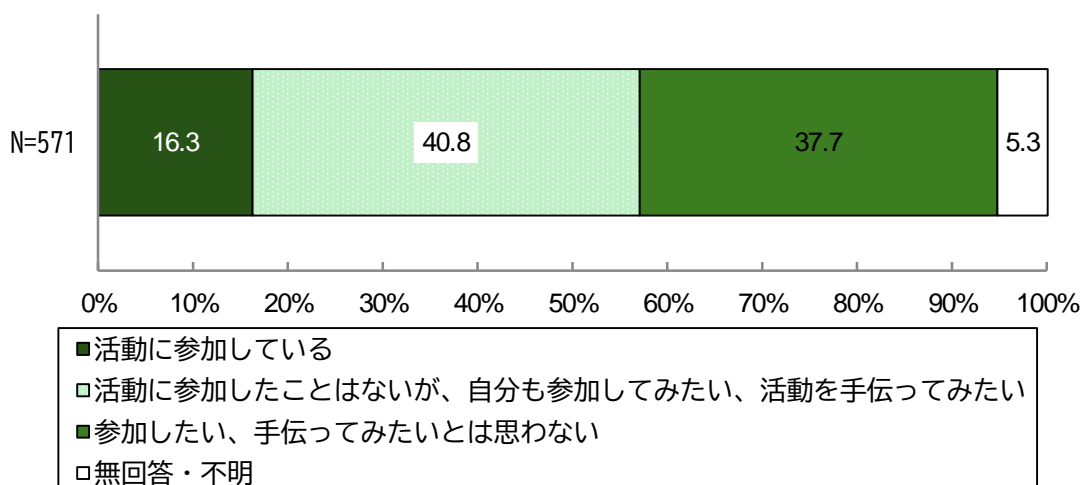
「面浮立（温泉区、大草野、今寺、五町田など）」が70.6%で最も高くなっています。次いで「獅子舞（中通、堤ノ上、町分、下野辺田、宮ノ元など）」が23.8%となっています。

N=571



問10. あなたは、地域で行われている伝承芸能の活動を、自分もやってみたい、活動のお手伝いをしたいと思ったことはありますか。あてはまる方に○をつけてください。また、その理由まで教えてください。

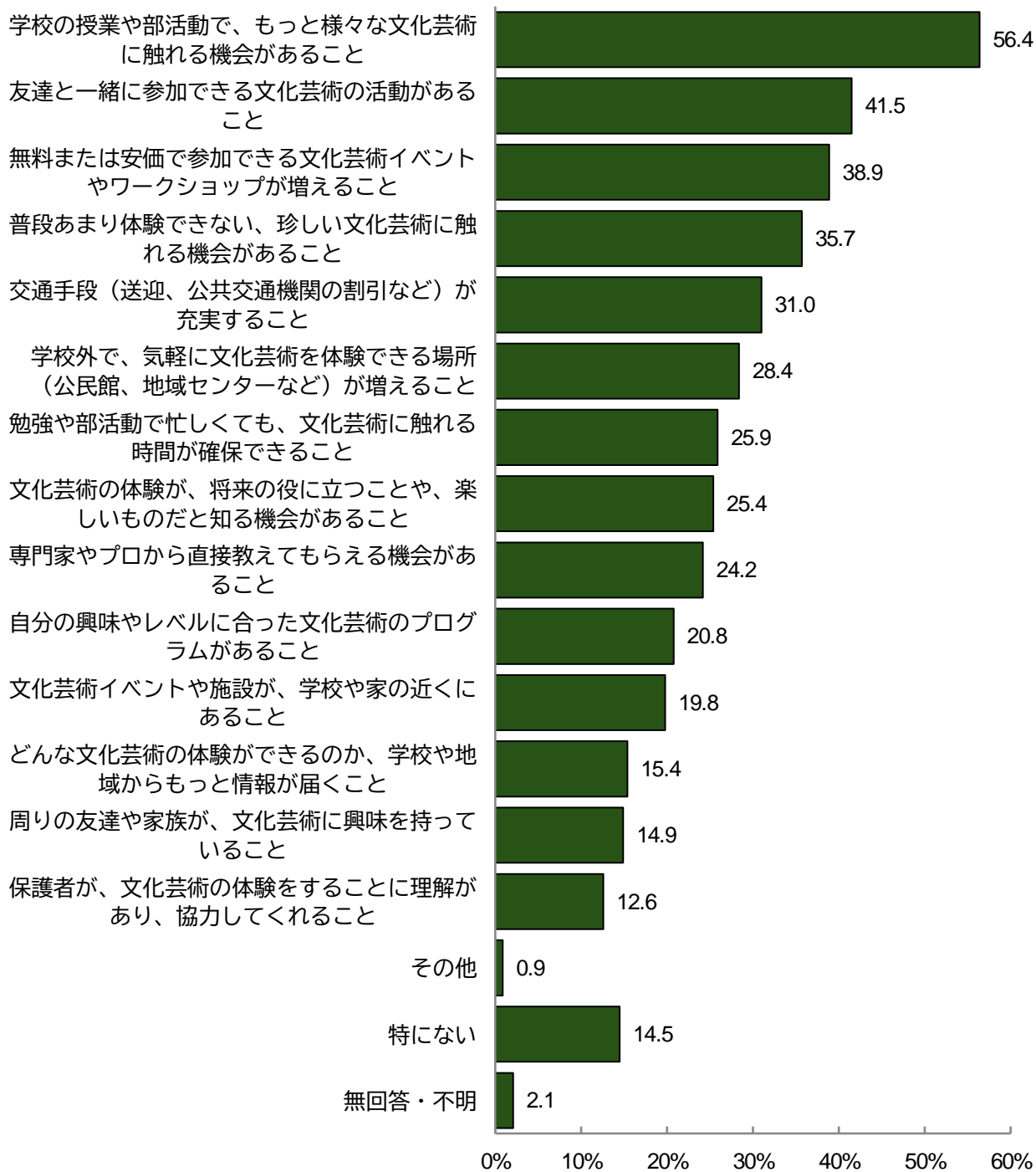
「活動に参加したことはないが、自分も参加してみたい、活動を手伝ってみたい」が40.8%で最も高くなっています。次いで「参加したい、手伝ってみたいとは思わない」が37.7%、「活動に参加している」が16.3%となっています。



問 11. 小・中学生の頃に、文化芸術の体験をもっとするためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

「学校の授業や部活動で、もっと様々な文化芸術に触れる機会があること」が56.4%で最も高くなっています。次いで「友達と一緒に参加できる文化芸術の活動があること」が41.5%、「無料または安価で参加できる文化芸術イベントやワークショップが増えること」が38.9%となっています。

N=571



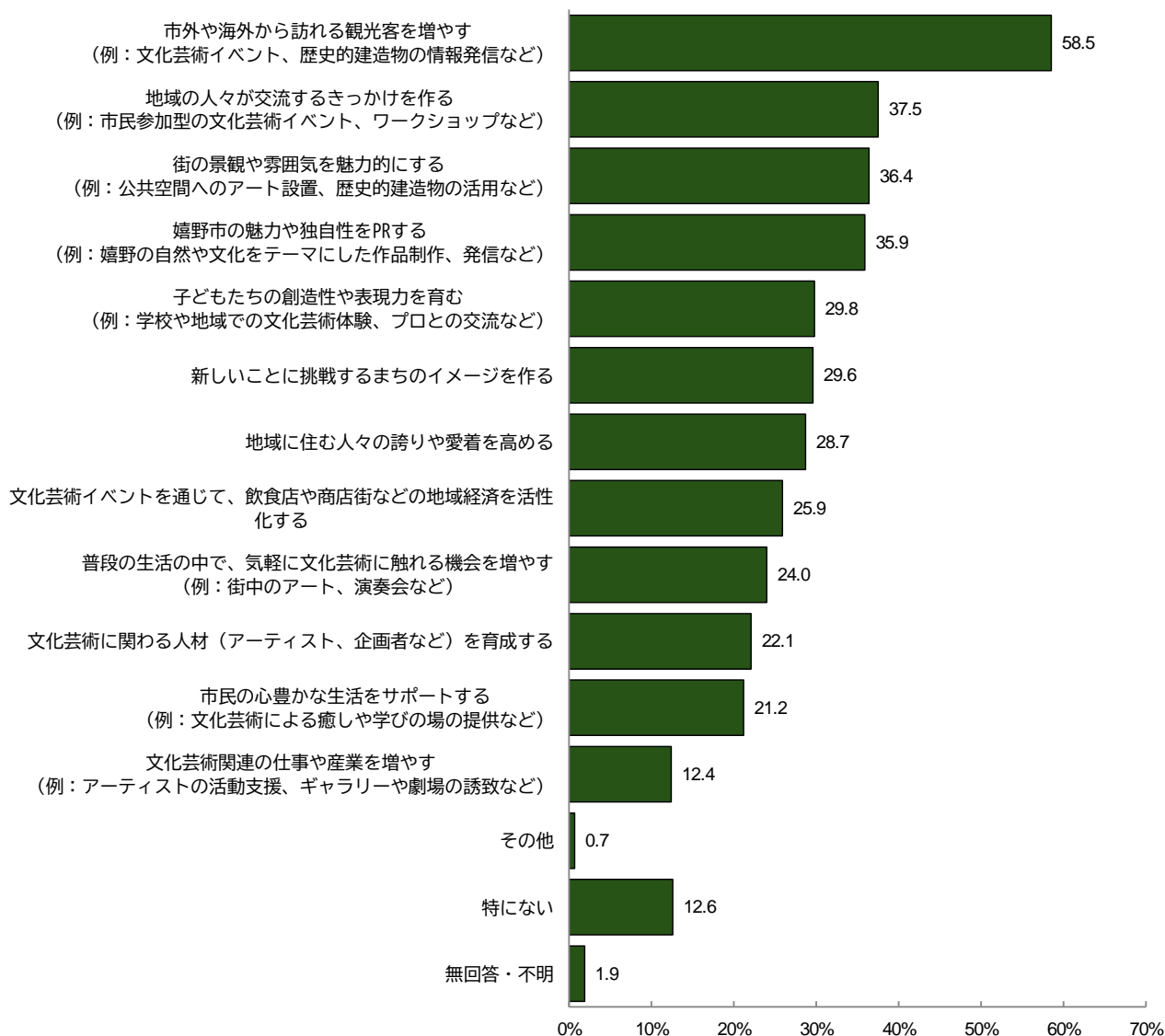
【その他】

お金が必要／もっと店を増やす／みんながみんな尊重し合うこと／する機会がないとできないと思うから

**問 12. あなたが、嬉野市をより活性化するために、文化芸術がどのようなことに役立つと思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。**

「市外や海外から訪れる観光客を増やす（例：文化芸術イベント、歴史的建造物の情報発信など）」が58.5%で最も高くなっています。次いで「地域の人々が交流するきっかけを作る（例：市民参加型の文化芸術イベント、ワークショップなど）」が37.5%、「街の景観や雰囲気を魅力的にする（例：公共空間へのアート設置、歴史的建造物の活用など）」が36.4%となっています。

N=571



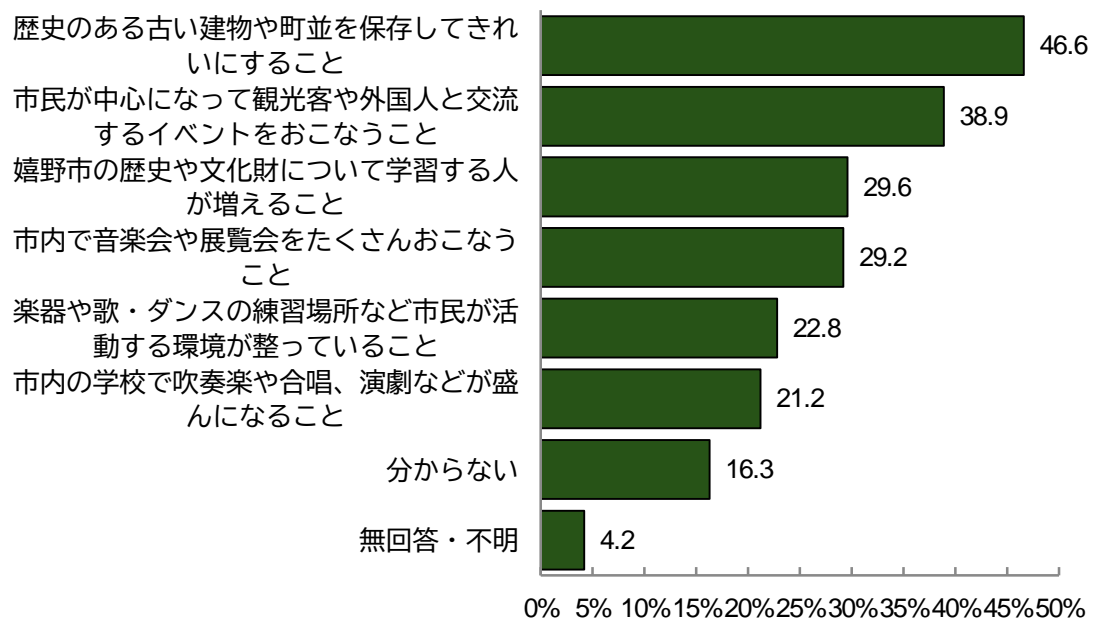
【その他】

- 様々なニーズに答えるためにいろいろな物の即売会が必要
- ショッピングモールをおいてほしい
- 観光スポットを増やす、暮らしに役立つ商品を買える店を増やす
- いぐらんくんなどの地域キャラクターを積極的に宣伝すること

問 13. 嬉野市が「文化が盛んなまち」になるために、とくに大切だと思うことは何ですか。（とくに大切だと思うものに3つまで○をつけてください。）

「歴史のある古い建物や町並を保存してきれいにすること」が46.6%で最も高くなっています。次いで「市民が中心になって観光客や外国人と交流するイベントをおこなうこと」が38.9%、「嬉野市の歴史や文化財について学習する人が増えること」が29.6%となっています。

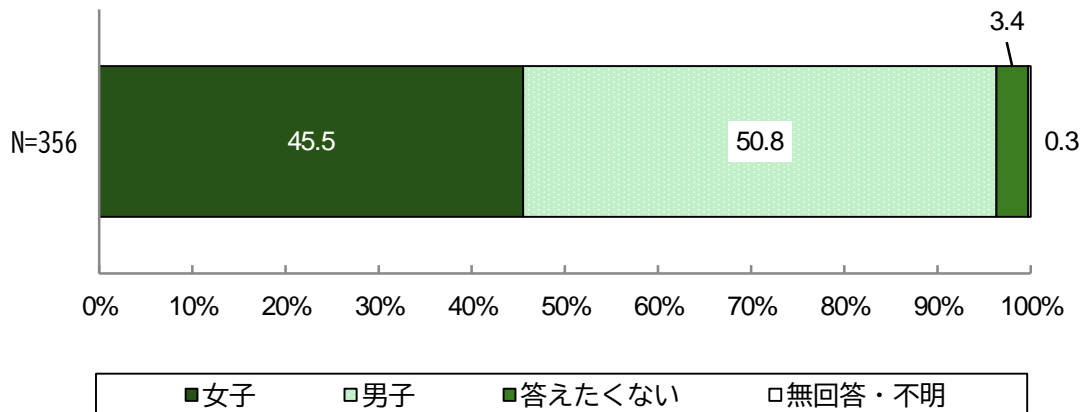
N=571



小学生アンケートの結果

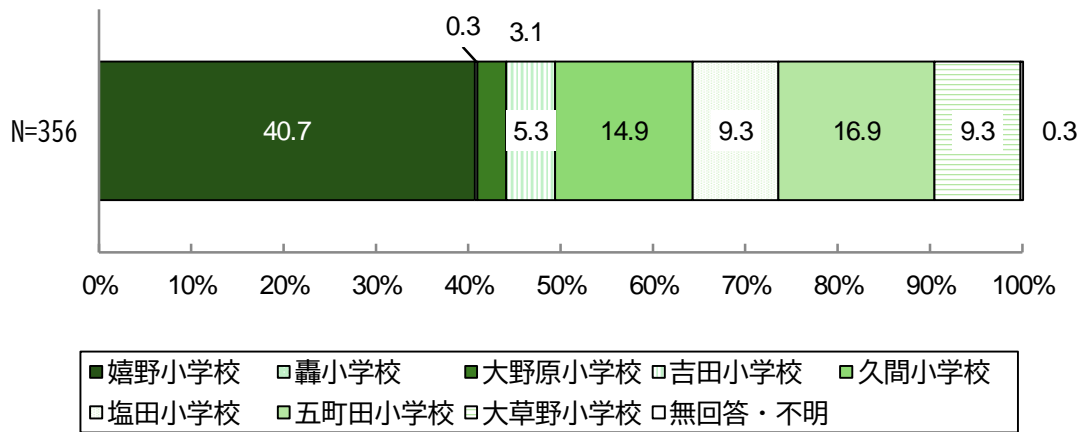
問1. あなたの性別をお聞かせください。

「男子」が50.8%、「女子」が45.5%、「答えたくない」が3.4%となっています。



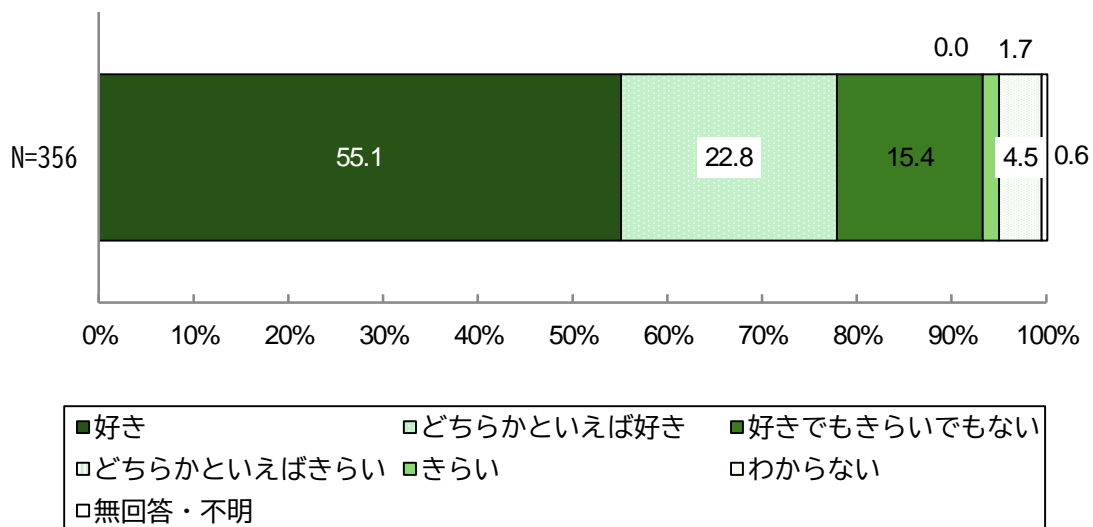
問2. 通学している学校はどこですか。

「嬉野小学校」が40.7%で最も高くなっています。次いで「五町田小学校」が16.9%、「久間小学校」が14.9%となっています。



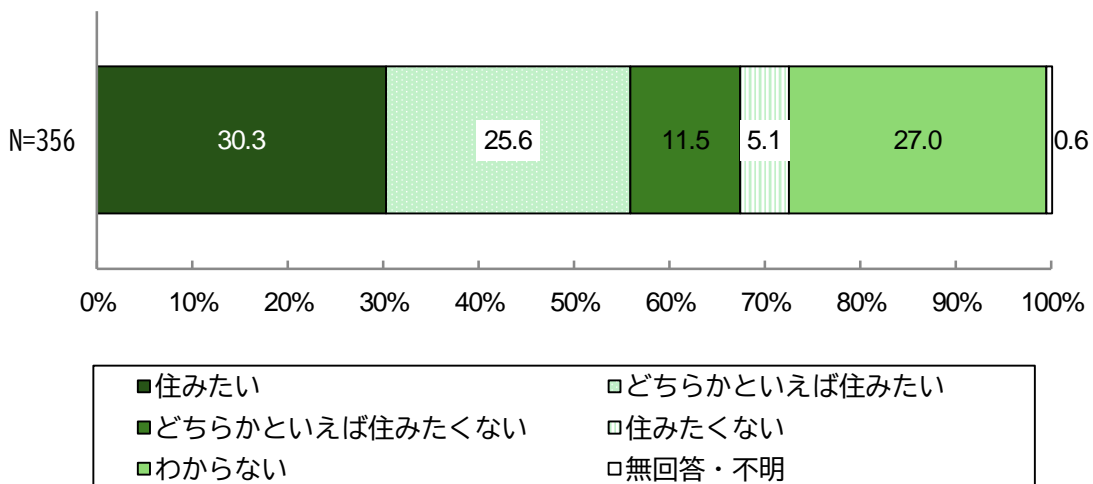
問3. あなたは、嬉野市が好きですか。

「好き」が55.1%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば好き」が22.8%、「好きでもきらいでもない」が15.4%となっています。



問4. あなたは、嬉野市に将来も住みたいとおもいますか。

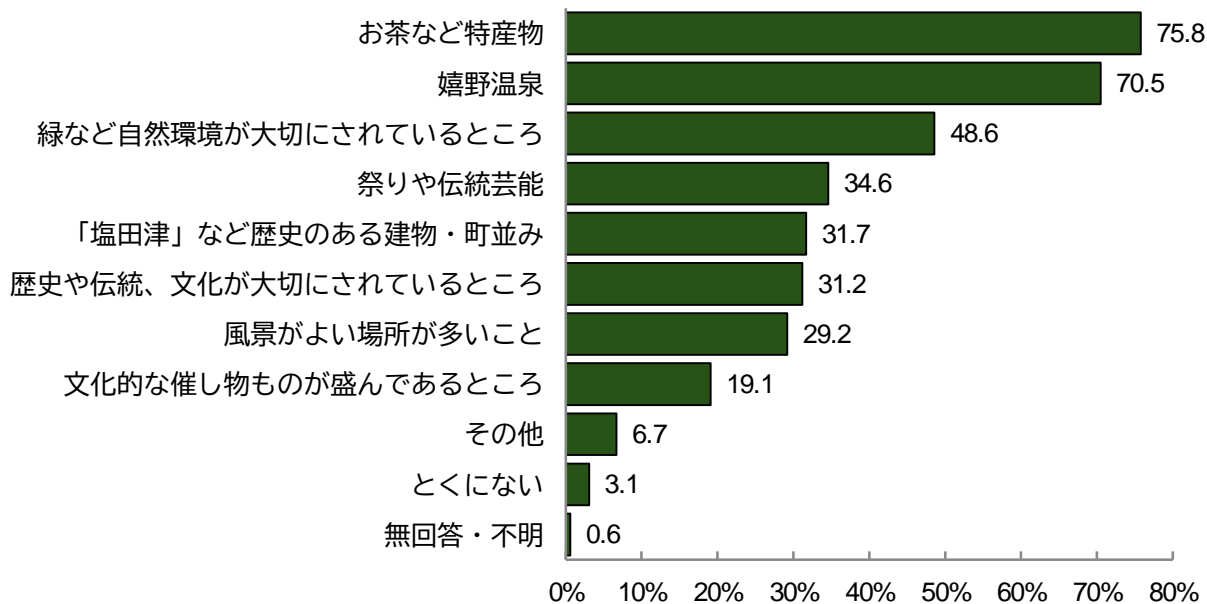
「住みたい」が30.3%で最も高くなっています。次いで「わからない」が27.0%、「どちらかといえば住みたい」が25.6%となっています。



問5. あなたが、嬉野市の自慢だと思うものは次のうちどれですか。

「お茶など特産物」が75.8%で最も高くなっています。次いで「嬉野温泉」が70.5%、「緑など自然環境が大切にされているところ」が48.6%となっています。

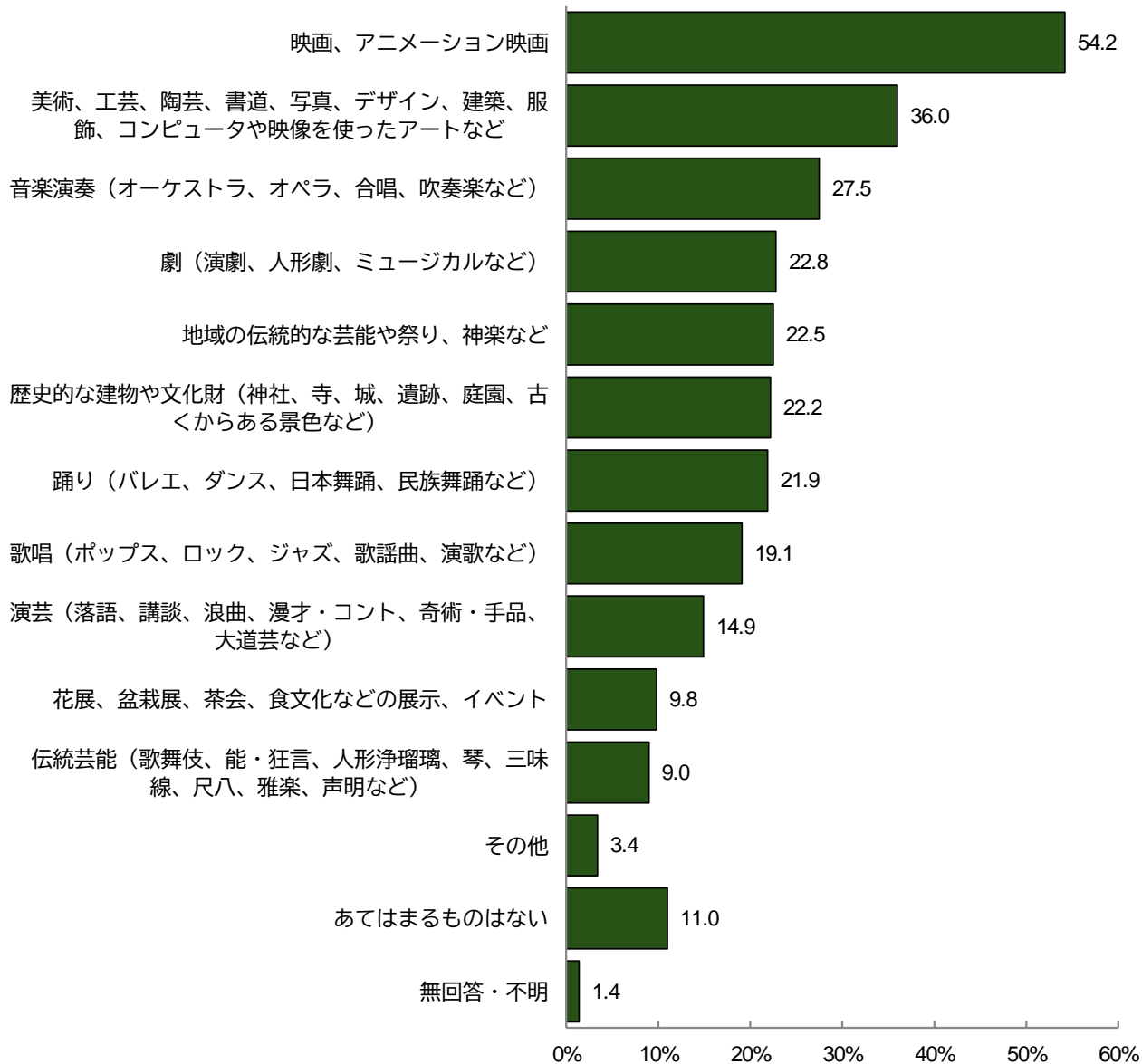
N=356



問6. あなたは、次に書いてある文化・芸術のうち、見たり、聴いたりすることが好き、または今後見てみたい、聴いてみたいものをすべて選択してください。

「映画、アニメーション映画」が54.2%で最も高くなっています。次いで「美術、工芸、陶芸、書道、写真、デザイン、建築、服飾、コンピュータや映像を使ったアートなど」が36.0%、「音楽演奏（オーケストラ、オペラ、合唱、吹奏楽など）」が27.5%となっています。

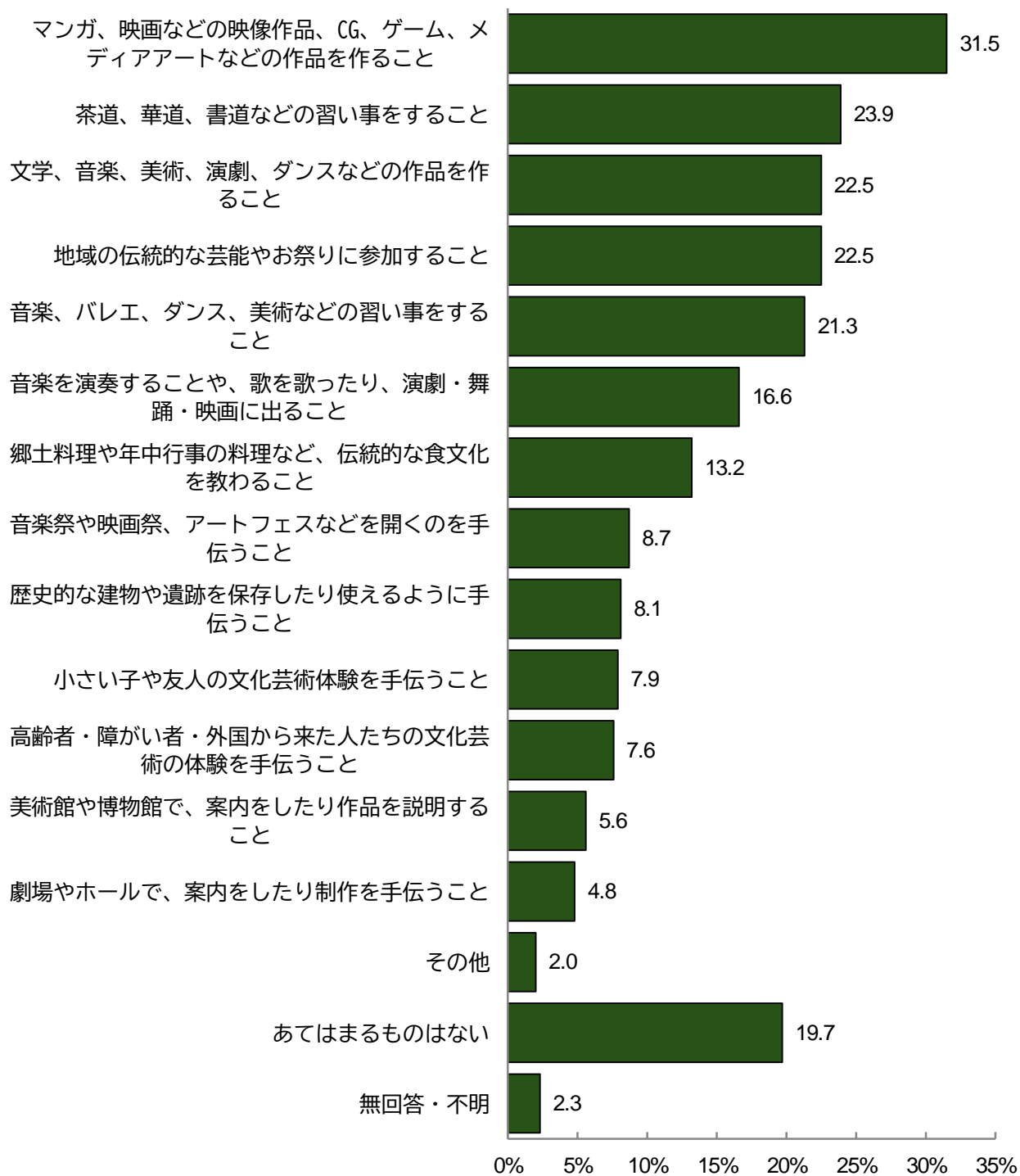
N=356



問7. あなたは、次に書いてある文化・芸術活動のうち、どれに興味がありますか。また、学校の授業以外で実際に経験したことがありますか。

「マンガ、映画などの映像作品、CG、ゲーム、メディアアートなどの作品を作ること」が31.5%で最も高くなっています。次いで「茶道、華道、書道などの習い事をする事」が23.9%、「文学、音楽、美術、演劇、ダンスなどの作品を作ること」「地域の伝統的な芸能やお祭りに参加すること」が22.5%となっています。

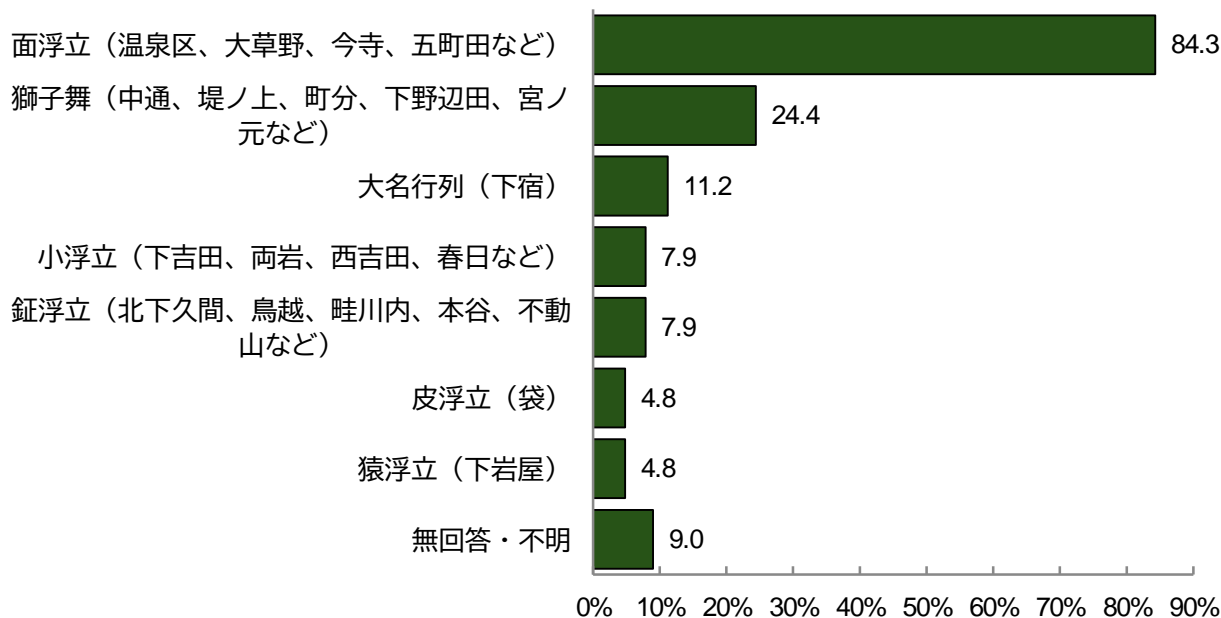
N=356



問8. あなたは、嬉野市内にある伝承芸能を知っていますか。

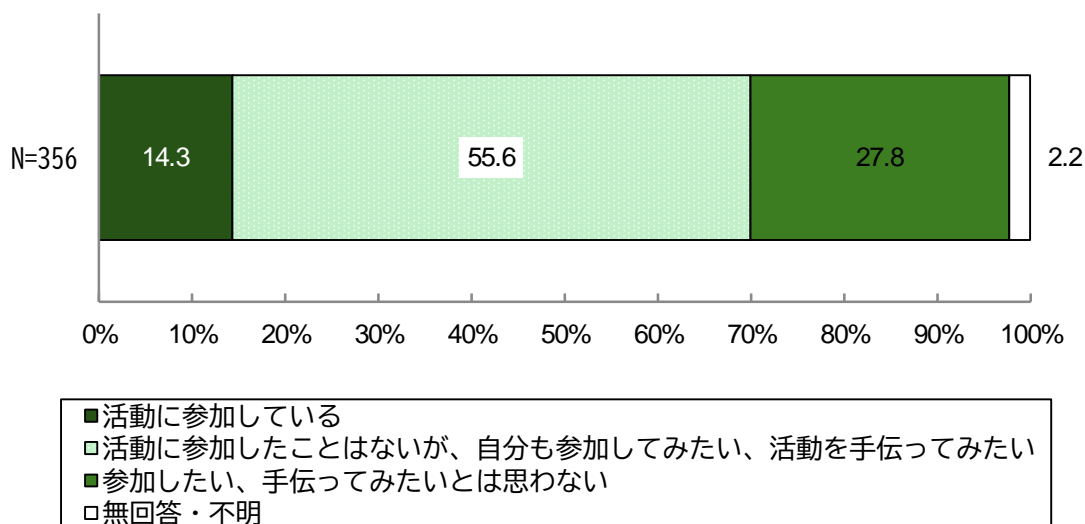
「面浮立（温泉区、大草野、今寺、五町田など）」が 84.3%で最も高くなっています。次いで「獅子舞（中通、堤ノ上、町分、下野辺田、宮ノ元など）」が 24.4%、「大名行列（下宿）」が 11.2%となっています。

N=356



問9. あなたは、地域で行われている伝承芸能の活動を、自分もやってみたい、活動のお手伝いをしたいと思ったことはありますか。あてはまる方に○をつけてください。また、その理由まで教えてください。

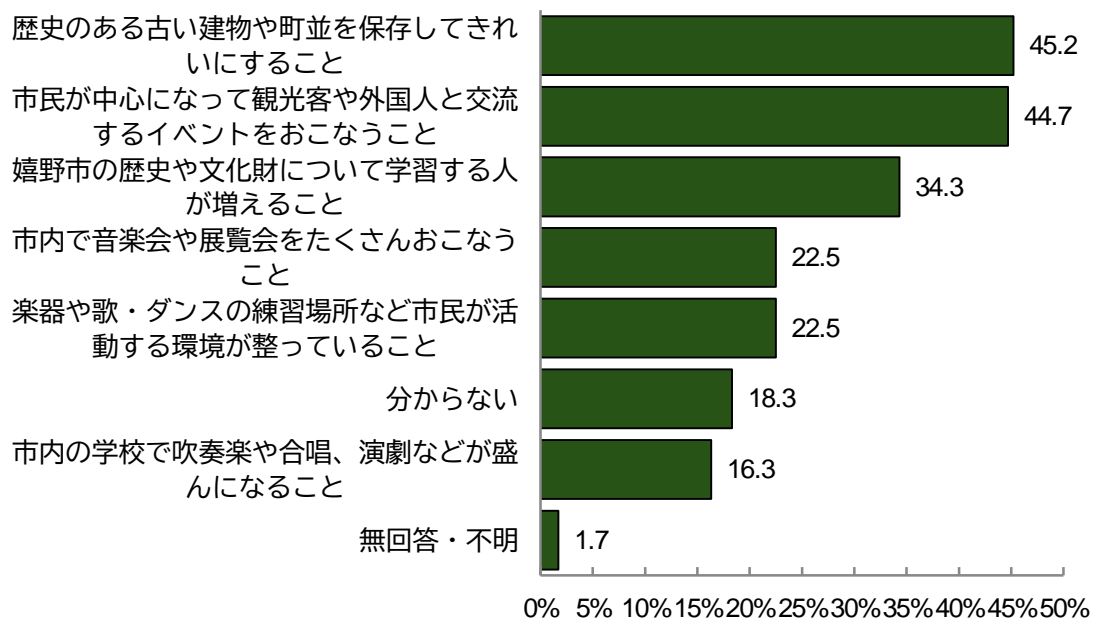
「活動に参加したことはないが、自分も参加してみたい、活動を手伝ってみたい」が 55.6%で最も高くなっています。次いで「参加したい、手伝ってみたいとは思わない」が 27.8%、「活動に参加している」が 14.3%となっています。



問 10. 嬉野市が「文化が盛んなまち」になるために、とくに大切だと思うことは何ですか。（とくに大切だと思うものに3つまで○をつけてください。）

「歴史のある古い建物や町並を保存してきれいにすること」が45.2%で最も高くなっています。次いで「市民が中心になって観光客や外国人と交流するイベントをおこなうこと」が44.7%、「嬉野市の歴史や文化財について学習する人が増えること」が34.3%となっています。

N=356



自由回答の結果

I 高校生アンケート（問 14） 自由回答の分析

【回答概要】

有効回答数は 110 件で、うち「特にない」「わからない」などの回答を除く実質的な意見は 103 件（93.6%）でした。小学生・中学生に比べて意見回答の割合が高く、嬉野市の文化・芸術やまちづくりに対する関心の高さがうかがえます。

【分類別の傾向】

最も多く見られた意見は「イベント・祭りの充実」であり、「若者向けのイベント」「季節ごとの祭り」「音楽フェスティバル」など、若者自身が楽しめる企画を具体的に提案する声が目立ちました。「嬉野の魅力発信・情報発信」では、SNS・動画・ポスターなど多様なメディアの活用を提案する意見が多く、「嬉野温泉や嬉野茶の魅力を伝える動画をつくる」「伝統的な建物などを SNS に投稿して PR する」など、実践的な提案が多く見られました。「体験・学習機会の充実」では、幼少期からの文化教育の重要性を指摘する意見が小中学生よりも多く、世代を超えた継承を意識した視点が表れています。「若者定住・にぎわい創出」については、チェーン店の誘致にとどまらず、「若者の呼び込みが子どもの増加につながる」という人口・定住の観点と結び付けた意見が、高校生特有の傾向として見られました。「交通・インフラの整備」を独立したカテゴリとして挙げる声も高校生に特有であり、生活圏が広がる年代ならではの課題認識が示されています。

【特徴的な意見】

「市民一人ひとりが嬉野市の文化や芸術に興味を持てば、もっとたくさんの人に嬉野市の良さが伝わると思う」（市民の当事者意識の重要性）、「もっと自分の地元を愛して、誇りを持ってほしい」（地域への誇りと愛着）、「来客に対しての接客、思いやりをちゃんとしてほしい」（観光地としてのホスピタリティ）、「今の若者たちが興味を惹かれるのは音楽やダンスだと思うので、それが地域で活発に行われるようになれば人気が高まると思います。また、SNS の活用も大切だと思います」（若者文化と地域活性化の接続）など、高校生ならではの視点を持つ意見が寄せられました。

【テーマ別 掲載回答一覧】

（1）イベント・祭りの充実

イベントや祭りの充実を求める声が最も多く見られました。「若者向けのイベント」「季節ごとの祭り」「音楽フェスティバル」など、若者自身が楽しめる企画を具体的に提案する意見が目立ちました。また、地域イベントへの自発的な参加意欲を示す意見も見られました。

回答内容

若者向けのイベントをする

文化や芸術についてのイベントをする

嬉野市ににぎやかになるようなイベントを増やしてほしい

イベントを増やし、市外に広めることで人（観光客）が増えると思います。和太鼓部に入っているので、地域イベントには積極的に参加したいと思います

回答内容

季節ごとに祭りを開いてほしい

季節それぞれの祭りをつくる！音楽フェスティバルなどの施設を増やす

祭りなどを増やし、外国人や地元人を盛り上げる

もう少し展覧会や講演会を行なったり、それを他の所に情報がいくようにする

展示会などを増やしてほしい

今の若者たちが興味を惹かれるのは音楽やダンスだと思うので、それが地域で活発に行われるようになれば人気が高まると思います。また、SNSの活用も大切だと思います

(2) 文化・伝統の保存・継承

歴史的建造物の保存や伝統文化の活用を求める意見が見られました。また、「もっと自分の地元を愛して、誇りを持ってほしい」「市民一人ひとりが嬉野市の文化や芸術に興味を持てば良さが伝わる」など、市民の地域への愛着や当事者意識を重視する視点も高校生らしい特徴といえます。

回答内容

伝承芸能や重要文化財を大切にし、活用していくこと

歴史的なまちの外観を昔と同じようにしてほしい

これまでの町なみを大切にす

町の建物や景観などをもっと統一して古い建物の良さを出す

古い建物を大事にする

市民一人ひとりが嬉野市の文化や芸術に興味を持てば、もっとたくさんの人に嬉野市の良さが伝わると思う

もっと自分の地元を愛して、誇りを持ってほしい

もっと独自の文化をつくってほしい

(3) 嬉野の魅力発信・情報発信

嬉野市の魅力をより広く発信することを求める声が多く見られました。SNS・動画・ポスターなど多様なメディアを活用する具体的な提案が多く、「嬉野温泉や嬉野茶の魅力を伝える動画をつくる」「伝統的な建物などをSNSに投稿してPRする」など、高校生ならではのデジタル活用への意識が表れています。

回答内容

今以上に嬉野の良さ（街なみ、風景）をネットを通してアピールすることがいいと思う

伝統的、文化的な行事、建物をネットなどを用いてもっと幅広く発信していく

伝統的な建物などをSNSに投稿し、嬉野にはこんなものがあるんだよとPRする

回答内容

SNS で発信する

嬉野温泉や嬉野茶の魅力を伝える動画をつくる

お茶と新幹線をもっと宣伝する

もっとテレビで紹介する

もっとチラシ、ポスターなどで知らせる

経済を活性化させて、もっと嬉野市のことをPRする

県外にもアピールをする

(4) 観光・交流の促進

観光客の誘致を求める声に加え、受け入れ体制の整備を求める意見も見られました。「来客に対しての接客・思いやりをちゃんとしてほしい」という意見には、観光地としてのホスピタリティを重視する高校生らしい視点が表れています。

回答内容

イベントなどをもっと増やして観光客を呼ぶ

もっと嬉野をアピールして、観光客を増やす

観光客が増えるようにもっと施設をつくったりした方が良い

嬉野温泉駅ができたからには、周りにお店などを出した方が良くと思う

来客に対しての接客、思いやりをちゃんとしてほしい

もっと地域との交流を増やす

地域の人たちとの関わりを増やす

(5) 体験・学習機会の充実

文化や芸術に「触れる機会」「学ぶ機会」の充実を求める意見が多く見られました。特に「小さいころから文化や芸術について知り、継承していくことが大切」「学校の授業などで嬉野市の文化や芸術を教える」など、幼少期からの文化教育や学校教育との連携を重視する声が際立ちました。嬉野市民であっても嬉野茶に触れる機会が少ないという実感に基づく意見も見られました。

回答内容

小さいころから文化や芸術について知り、継承していくことが大切

もっと小さい頃から文化や芸術に触れることが大切だと思う

文化や芸術に触れる機会を増やして、皆が興味を持つようにする。学校の行事で文化について調べたり、地域の祭りで発表する

回答内容

学校の授業などで嬉野市の文化や芸術を教える

もう少し授業などで芸術のことについて紹介してほしい

学校での芸術活動を増やすと広まると思う

高校生や学生が市のことについて知る機会をつくる

嬉野市民でも嬉野茶に触れることがあまりないので、触れる機会を増やしたら良いと思う

美術館など堅苦しいものではなく、学生にターゲットを向けるなら安価に入れることができるものをつくるべきだと思う

文化に触れる機会を身近につくる

(6) 若者定住・にぎわい創出

若者が「行きたい」「住みたい」と感じるまちづくりを求める意見が見られました。チェーン店や商業施設の誘致を求める声は小中学生にも共通していますが、高校生では「若者が過ごしやすい町」「若者の呼び込みが子どもの増加につながる」といった人口・定住の観点と結び付いている点が特徴的です。

回答内容

若い人が集まるようにしてほしい

スタバなど若者向けのものをつくると、若者の呼び込みにつながり、子どもも増えると思う

まず嬉野にいてもすることがない…となって人が少ない。「スタバ」「マック」など若者が行きそうな店を建てるべき

飲食店や商店街などをもっと盛んにする。若者が過ごしやすい町にする

学生が好きな流行りの物を増やす

流行を取り入れた活動をする

ダムなどあまり行かない所をライトアップしてほしい

映画を観れる場所がほしい

(7) 交通・インフラの整備

交通手段の充実を求める意見は、小中学生にはほとんど見られなかった高校生特有の視点です。生活圏が広がる高校生にとって、公共交通の不便さが日常的な課題として認識されていることがうかがえます。

回答内容

もっと交通を便利にしてほしい

嬉野市に楽に行けるように交通手段を増やす

電車を増やす。新幹線だけだったら不便

電車を通してほしい

もっといろんなところに行けるようになってほしい

II 中学生アンケート（問 14） 自由回答の分析

【回答概要】

有効回答数は 247 件で、うち「特にない」「わからない」などの回答を除く実質的な意見は 171 件（69.2%）でした。

【分類別の傾向】

最も多く見られた意見は「イベント・祭りの充実」であり、「忙しくても気軽に参加できるイベント」「アーティストを呼んでライブを開く」など、若者の参加を意識した提案が目立ちました。「文化・伝統の保存・継承」では、「少子高齢化が進む中、する人がいなければ意味がない。どのような形で文化を残すかを考えてほしい」という問題の本質に迫る意見が見られたほか、「若者が将来残りたいと思える町づくり」という視点も示されました。「嬉野の魅力発信・情報発信」では、PR 動画の制作や SNS・メタバースの活用など、デジタルメディアを積極的に活用する提案が多くありました。小学生にはあまり見られなかった「体験・学習機会の充実」という区分が中学生では独立して多く挙げられており、学校教育との連携や体験施設の整備を求める声が際立ちました。「商業・生活インフラの整備」では、単なる商業施設の誘致にとどまらず、「空き家の活用」「商店街の活用」など既存資源を生かした提案も含まれていました。「観光・交流の促進」では、交通インフラ整備と観光客誘致を結び付けた分析的な意見も見られました。

【特徴的な意見】

「観光客を増やす前に地域の人達の嬉野への思いをもっと強くしたほうが良い」（内発的な地域愛着の重要性）、「VR が普及しているのでメタバースを取り入れて人口の流動を作る」（先端技術の活用提案）、「せっかくリバティがあるのでリバティで演奏会などしたら活性化すると思います。それだったら自分も行きたいです」（地域施設の活用と当事者意識）など、中学生らしい視野の広い意見が寄せられました。

【テーマ別 掲載回答一覧】

（1） イベント・祭りの充実

祭りやイベントの数を増やしてほしいという意見が最も多く見られました。小学生と同様の傾向に加え、中学生らしい視点として、アーティストを招いたライブやダンス・演奏会など、若者が参加できる文化イベントを求める声も見られました。

回答内容

もっと行事を増やしてほしい

忙しくても気軽に参加できるイベント

祭りなどでアーティストなどを呼びライブを開く

土曜夜市や夏祭りのステージイベント（ダンスステージ）などで武雄市などのよさこいチームなども踊れるように願います

嬉野温泉商店街の中で、デッサンをしたりするなどの芸術イベントを企画してほしい

回答内容

文化や芸術を手軽に体験できるブース等を設置すると良いと思います

授業とは別に、文化に触れ合う時間を増やしたり嬉野に住んでいる人が交流する祭りなどを開催してほしい

誰でも楽しめるイベントをしてほしい

嬉野市の文化を使ったイベントを開催してほしい

嬉野市の文化や芸術を学べるイベントを行ってほしい

発表会を開いてほしい（ダンスなどの習い事等）

せっかくリバティがあるのでリバティで演奏会などをしたら活性化すると思います。それだったら自分も行きたいです

フェスティバルなどを開催する。するためには、嬉野市が主です

みんなが文化などについて楽しく学ぶことができるようなイベント

（２）文化・伝統の保存・継承

伝統文化の継承や歴史的建造物の保存・活用を求める意見が見られました。特に、担い手不足や若者の関心という視点から文化継承の課題を指摘する意見は、中学生ならではの問題意識として注目されず。

回答内容

昨今少子高齢化が進む中、いくら文化を残したところでも人がいなければ意味はないと思う。どのような形で文化を残すかを考えてほしい

周りからのイメージを大切にし、今までの伝統を守り、若者が将来残りたいと思える町づくりをするともっと良くなると思います

もっと地域の伝統を知る機会が欲しい

塩田の町並みをこれからも大切に作る

町並みにある古い建物をきれいに保存する

もっと清潔に！！面浮立を4年に一回でなく2年に一回行う

歴史などが好きな人が嬉野市の歴史ある建物や文化に触れたり、小学生などに触れさせるのは好奇心が湧いてくると思う。地域の人と触れ合うことでコミュニケーションがとれて暮らしやすいと思う

今の文化を続けるともっと良くなる

色々な文化を残して行ってほしい

祭りをこれからも続けて行ってほしい

回答内容

流行りを取り入れた活動を行えば、若い人たちも親しみやすくなると思う

観光客を増やす前に地域の人達の嬉野への思いをもっと強くしたほうが良いと思う

(3) 嬉野の魅力発信・情報発信

嬉野市の魅力を広く発信することを求める声が多く見られました。動画・SNSなどのデジタルメディアの活用、ポスターの掲示、PR動画の制作など、具体的な手段を提案する意見が目立ちました。

回答内容

お茶や温泉、焼き物などの魅力をもっとアピールする

温泉のポスターやPRのようなものを掲示板などに展示して嬉野温泉の魅力を知ってもらう

動画や画像で伝えたりすると外国人にも伝わり観光客が増えると思います

嬉野市のいいところ（お茶や温泉など）をもう少し知ってもらえるよう嬉野市のPR動画を作成する

どこで何があっているかわからないのでポスターなどを学校内などに掲示することによって、行ってみようと思う人が増えると思います

もっと嬉野の魅力を伝えるために、茶関連の体験などを開催してみると、他の県や外国人観光客が増えると思う

VR普及しているのでメタバースを取り入れて人口の流動を作る

もっと、お年寄りから小さい子、外国人にも嬉野の魅力をたくさん教えるほうが良さそうだと思います

県外に嬉野市をもっとアピールをする

(4) 観光・交流の促進

観光客の誘致や外国人との交流、交通アクセスの改善など、観光・交流に関する意見が見られました。「電車・バスなどの交通機関が充実すれば海外や県外からの観光客が増える」など、交通インフラと観光を結び付けた視点には、中学生らしい分析的な考え方が表れています。

回答内容

電車・バスなどの交通機関が充実すれば海外や県外からの観光客が増えると思います

観光客の方に街案内や嬉野、佐賀の特産物などを教えて、流行することができたらいいな

外国人観光客に呼びかける

海外の方が興味を持ってもらえるようなイベントを増やすこと

観光客でも楽しめる行事を行う

色んな人との交流を深めたらもう少し良くなる

回答内容

外国人とも交流をしてほしい

たくさんの人との交流

嬉野市の文化で交流の場をつくるともっと良くなると思う

チャオシルをもっと有効活用すること

(5) 体験・学習機会の充実

文化や芸術を「体験できる」「学べる」機会の充実を求める意見が中学生に多く見られました。学校教育との連携や体験施設の整備を求める声は、小学生にはあまり見られなかった中学生特有の視点です。

回答内容

自分で作ってみるなどの体験ができる施設をもっと増やす

色々な職業の体験を増やす

いろんな体験を安価で行える

文化や芸術を鑑賞できたり、実際に体験できる場所が欲しいです

学校で体験できる機会を作る

学校などの行事で文化系を入れる

学校生活の中で芸術にふれる機会を増やす

色んな人が気軽に体験できるようになってほしい

今までよりもっとこうした体験会を設けるとよい

色んな人と交流したり文化を伝えること

もっと音楽が身近にあったり、芸術が見られたらいいと思う

(6) 商業・生活インフラの整備

飲食店やショッピングモール、交通機関の充実を求める意見が多く見られました。文化・芸術施策とは直接関連しませんが、若者が「住みたい・訪れたい」まちとして嬉野市を捉えるうえでの生活環境整備への要望として把握できます。特に「商店街の活用」「空き家の活用」など、既存資源を生かした発想も見られました。

回答内容

無駄なことにお金を使わないこと。商店街をもっと活かすようなことをすること。空き家を活用すること

古い建物をきれいにし、再開し、また、チェーン店等のお店を増やす

住んでいる人が、住みやすいと思える街をつくってほしい（コンビニやお店を増やしてほしいなど）

回答内容

飲食店やデパートなどができれば子供や保護者が楽しめる。また、夏は暑いのでデパートがあることで涼むことができる

お茶カフェをつくる

自然あふれる佐賀で、たくさんの人が住みやすいまちにしたい

(7) 自然・景観・まちづくり

まちの清潔さや景観の美化、自然環境の保全を求める意見が見られました。「掃除をもっときれいにしたら良くなる」「街の景観をきれいにしてほしい」など、日常生活の視点からまちの魅力向上を考えている様子がうかがえます。

回答内容

掃除をもっときれいにしたら、もっと良くなると思います

街をきれいにする

花火の数を増やす。草が生い茂っているところはきれいにして景観をきれいにする

街の景観をきれいにしてほしい

もっと飲食店を増やしてほしい。町並みをきれいにしてほしい

ポイ捨てをしない

緑を大切にしていってほしい

自然を大切にする

自然あふれる佐賀で、たくさんの人が住みやすいまちにしたい

Ⅲ 小学生アンケート（問 11） 自由回答の分析

【回答概要】

有効回答数は 225 件で、うち「特にない」「わからない」などの回答を除く実質的な意見は 178 件 (79.1%) でした。

【分類別の傾向】

最も多く寄せられた意見は「イベント・祭りの充実」(45 件・20.0%) であり、祭りやイベントの数を増やしてほしいという声が多数を占めました。次いで「文化・伝統の保存・継承」(27 件・12.0%) では、塩田津の歴史的建造物や面浮立、焼き物など、嬉野市固有の文化資源への愛着と保存・継承を求める意見が多く見られました。「嬉野の魅力発信・情報発信」(22 件・9.8%) では、SNS やインターネットを活用した情報発信、多言語対応への意識も見られました。「商業・生活インフラの整備」(21 件・9.3%) では、マクドナルドやゆめタウンなど商業施設への要望が一定数あり、子どもたちがまちのにぎわいや利便性と嬉野市の魅力を結び付けて捉えていることが示されました。「自然・環境・まちづくり」(18 件・8.0%) では、ゴミの削減や自然保全を重視する意見が寄せられました。「特にない・わからない」は 47 件 (20.9%) でした。

【特徴的な意見】

「5年生くらいから歴史の勉強をすれば、大事な建物を保存しようと努力する人が増えるかもしれない」(学校教育での歴史学習の前倒しを提案)、「面浮立のやり方を改造してやる」(伝統芸能を現代風にアレンジするアイデア)、「インスタに嬉野の観光スポットを入れる」(SNS 活用による情報発信) など、子どもならではの独創的な意見も寄せられました。

【テーマ別 掲載回答一覧】

(1) イベント・祭りの充実

祭りやイベントの数を増やしてほしいという声が最も多く見られました。また、文化や歴史に関連したイベントや、子どもも楽しめる内容を求める意見も見られました。

回答内容

今ある大きなお祭りは1～2個しかないからもっとお祭りを増やしてほしい

夏祭りだけでなく冬祭りや秋祭りの回数を増やす

土曜夜市などの楽しいお祭をもっと増やしてほしい

土曜夜市や花火大会での売られている食べ物の値段を安くしてほしい

文化が学べるようなイベントをすると良いと思う

もっと観光客が増えるようなイベントを作してほしい。嬉野ならではの芸術などを作る！

子供でもいきたくなるイベントを開催する

芸術でもっと子供でもとても簡単にわかるようなものを定期的で開催してほしい

回答内容

イベント、祭り、交流、体験、展覧会などがあつたらいい。嬉野を知るために小学生を集めて文化を目で見て、体験するなどがあつたらいい

塩田津について知れるイベントをしてほしい

自分の特技を生かせるイベントをする

若い人たちの中には文化や芸術を知らない人もいると思うので公演を行ったりしたらいいと思う

(2) 文化・伝統の保存・継承

塩田津の歴史的建造物や面浮立、焼き物など、嬉野市固有の文化資源への関心が高く、保存・継承を求める声が多く見られました。担い手の拡大や学校教育での取り組みを求める意見もありました。

回答内容

歴史のある建物を残せばいいと思います

塩田津などの歴史がある建物をこれからも保存したらもっと良くなると思います

嬉野市の文化や伝統、歴史ある建物などを地区・街・市で守っていくと良い

嬉野市で有名なものをもっとみんなに教えたり、昔の家を保存してみんなに教えたりするといいと思う

これからも嬉野の文化を受け継いでいきたい

これからも伝承芸能などを続けてほしい

焼きものをつづけてほしい

もっと面浮立をするときの人数を増やすポスターなどを作ると良いと思います

みんなが伝承芸能などに出る人を増やすためにポスターを作ること

面浮立のやり方を改造してやる

小学校で今は歴史の勉強はだいたい6年生になってからだから5年生くらいからしたら、もしかしたら歴史に興味がある人が行動に移せたり大事な建物を保存しようと努力する人がいるかもしれないから、5年生から歴史の勉強をしたらいいと思う

これからの嬉野市の文化についてもっと学習して理解する人が増えればもっと良くなる

みんなが歴史のあるところを回る

災害から焼き物などを守るための工夫（アリジゴクのような巣穴の形のクッションの中に焼き物を入れるなど）

(3) 嬉野の魅力発信・情報発信

嬉野茶や温泉、歴史的資源など、嬉野市の魅力をより広く発信してほしいという意見が多く見られました。インターネットやSNSの活用、外国語対応など、子どもらしい発想による提案も見られました。

回答内容

嬉野茶を全国に知れ渡るようにする

嬉野茶をもっと日本に広める

嬉野市の文化や芸術を全国に広めて人気な町になってほしい

もっと世界に嬉野の文化を広める

嬉野の文化をサイトなどにもっとのせる

もう少し嬉野市のいいところをホームページに書いたらいいと思います

インスタに嬉野の観光スポットを入れる

いろんな人にネットなどで紹介する

外国の人や観光客にパンフレットや紹介動画などを作る

外国人が最近多いので日本語だけではなく外国語の字も書いていたほうが外国人がわかりやすくなると思います

お祭りを増やす。お茶の魅力や温泉の魅力を伝える。ポスターや壁新聞・パンフレットを作る

(4) 観光・交流の促進

観光客の受け入れ体制の整備や、外国人・他地域の人々との交流機会の拡充を求める意見が見られました。多様な人々が参加できる交流の場を望む声もありました。

回答内容

塩田津などの歴史あるものをほかの市や県、国の人に知ってもらえるように見学ツアーなどを行うと良いと思う

シーボルトの湯などを観光する観光客もいるから観光しやすいように道を整備する。シーボルトの湯の駐車場が止めにくいから整備する

外国人、観光客などのいろいろな人と関わること

もっといろんな学校の人と交流させてほしい

障害者の人でも子供でもできる交流会

嬉野市の自慢を外国人の人や、小さい子供に教える

嬉野の文化を知っている人が嬉野の文化を知らない人に教える

(5) 体験・活動機会の充実

子どもが身近に文化・芸術を体験できる場や施設の充実を求める意見が見られました。市民全体が気軽に楽しめる文化活動の機会拡充を望む声もありました。

回答内容

芸術でもっと子供でもとても簡単にわかるようなものを定期的で開催してほしい

美術館を建ててほしい

嬉野市でアートを飾ってほしい

もっと遊ぶ場所を作ってほしい

市役所付近で展覧会を開く

音楽隊を作って商店街をあるくみたいなこと

ダンスや歌などのイベントを沢山行ってほしいです

市民がもっとなかよくなれば、いいと思う

(6) 自然・環境・まちづくり

ゴミのポイ捨てをなくす、緑を増やすなど、自然環境やまちの美化、住みやすさに関する意見が寄せられました。文化・芸術施策と直接結び付く内容ではありませんが、子どもたちがまちの環境を大切に思っていることがうかがえます。

回答内容

ゴミを無くせばもっと良くなる！

まちをきれいにして住みやすくすること

今のままだも私は嬉野市が好きだけど学校に登校するときに時々ペットボトルや食べ物のゴミなどがポイ捨てしてあるから、したらいけないよと声掛けをしたり、ポスターを張ったりすればいいと思う

嬉野の、更地になっているところでお米を作ったり、木を植えたりする（自然を増やしたりする）

自然で美しい嬉野市になってほしい

緑を増やしてほしい

嬉野市を良くするために自然を大切にしたらいいと思います

